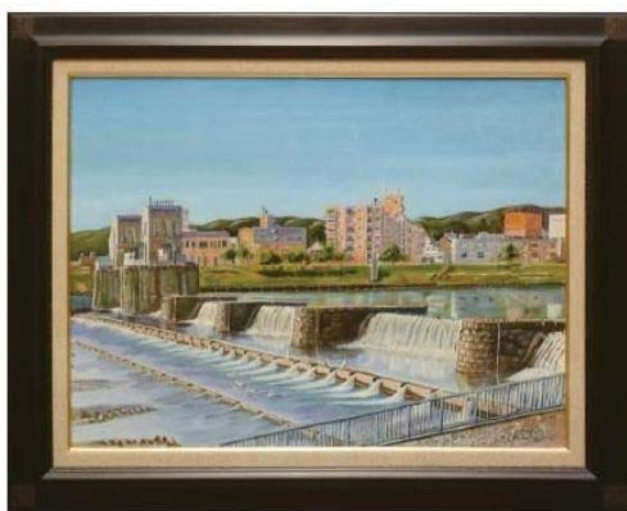


狛江市公民館の活動の記録

平成 27 年度

狛江市公民館



多摩川下流堰を望む

狛江市公民館基本方針

公民館は、人と人との結ぶ役割をにないつつ、さらに地域住民の生活課題への取組みを中心とした学習や文化・レクリエーション活動に対し、施設設備の提供や相談、学習機会や資料の提供をとおして、生活に根ざした活動を進めます。

(昭和 52 年 4 月策定)

狛江市公民館事業方針

- 1 快適な学習施設として環境を整え、市民の利用に供します。
- 2 社会教育に関する資料や情報の収集・提供をとおし、市民ニーズを反映した公民館の運営に努めます。
- 3 市民の自主的な学習・文化活動等、グループの育成・援助に努めます。
- 4 市民の学習活動の充実をめざし、施設設備及び諸機能の有効活用を図ります。
- 5 公民館活動への契機及び学習や活動を発展させる機会として、主催講座や各種事業を実施します。
- 6 教育機関相互の連携・協力及び関係行政との連携を図り、事業を円滑に進めます。

(昭和 52 年 4 月策定)

【表紙の作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

最優秀賞『多摩川下流堰を望む』(中川 久 さん)

目 次

狛江市公民館基本方針	・・・ 1
狛江市公民館事業方針	・・・ 1
目次	・・・ 2
平成 27 年度公民館事業のあらまし	
平成 27 年度公民館事業計画一覧	・・・ 5
平成 27 年度公民館予算	・・・ 8
狛江市立公民館運営審議会	・・・ 10
学級・講座等事業の記録	
【西河原公民館】	
○ 図書室事業	
・ おはなし会	・・・ 13
・ いべんと西河原・特別おはなし会	・・・ 14
・ 和泉小学校連携 西河原公民館図書室案内	・・・ 15
○ 少年事業	
・ 夏休み子ども体験教室「子ども陶芸教室」、「子ども木工教室」	・・・ 16
「紙漉きアート教室」、「電気と光のしくみを知ろう！」	
○ 女性セミナー	
・ 女性セミナーⅠ「親子リトミック～音楽であそぼう～」	・・・ 20
「ものがたり de リトミック」	
「二人目妊娠中のママに～上の子と楽しく赤ちゃんを迎えましょう～」	
・ いきいき子育てルーム	・・・ 22
・ おもちゃのひろば・木育	・・・ 24
○ 成人学習事業	
・ 男の料理教室	・・・ 25
・ 西河原カレッジ「西河原公民館郷土史講座」	・・・ 26
○ 日本語教室事業	・・・ 27
○ チャレンジ青年学級	・・・ 28
○ 市民劇場	
・ 西河原映画会	・・・ 31
・ 第 19 回西河原クリスマスコンサート	・・・ 32
○ 情報学習事業	
・ パソコン講座「思い出の写真やネガフィルムを綺麗にデジタル化」	・・・ 34
○ 地域交流事業「第 27 回いべんと西河原」	・・・ 35

【中央公民館】

○ 少年事業	
・ 子どもの広場	・・・ 38
・ 夏休み将棋教室	・・・ 40
・ 初心者のための囲碁教室	・・・ 41
・ 野外サークル	・・・ 42
○ 青年教室事業	
・ 狛江市青年教室（狛プー）	・・・ 44
○ 女性セミナー	
・ 女性セミナーⅡ「子育てについて考える」	・・・ 46
○ 成人学習事業	
・ 30 年先から考える「ふるさと狛江」であり続けるために	・・・ 47
・ 公民館学習講座「地域の入り口としての公民館」	・・・ 48
・ 趣味実用講座「初心者のための手芸講座」	・・・ 49
○ 学習グループ保育	
・ 学習グループ保育	・・・ 50
・ 保育室学習会（保育室運営会議）	・・・ 51
・ にこにこ広場	・・・ 52
○ こまえ市民大学	・・・ 53
○ こまえの魅力創作展	・・・ 58
○ 市民劇場	
・ 文化のつどい「K A P A 合同公演」	・・・ 60
○ 地域交流事業「第 31 回中央公民館のつどい」	・・・ 62

豊かな利用をすすめるために

○ 西河原公民館図書室	・・・ 67
○ 西河原公民館展示ギャラリー	・・・ 68
○ 中央公民館展示ショーケース・団体活動室	・・・ 69
○ 平成 27 年度西河原公民館利用者懇談会	・・・ 71
○ 平成 27 年度中央公民館利用者懇談会	・・・ 73

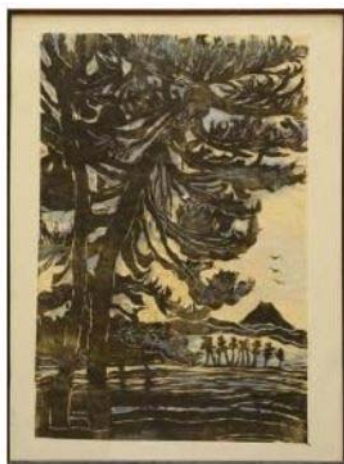
職員

○ 職員及び公民館運営審議会委員等の研修	・・・ 78
○ 平成 27 年度職員名簿	・・・ 80

資料

○ 平成 27 年度西河原公民館利用状況	・・・ 82
○ 平成 27 年度中央公民館利用状況	・・・ 84

平成 27 年度公民館事業のあらまし



狛江五本松と多摩川河川敷

【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

優秀賞『狛江五本松と多摩川河川敷』（蓮見 憲弘 さん）

平成27年度公民館事業計画一覧

[館]西＝西河原公民館 中＝中央公民館 (平成27年4月1日)

事業名	館	内 容	対 象	期 日
施設設備の整備・充実	西・中	㊦ 施設の快適性と安全性を維持するために、定期的に保守・点検を行い、利用に供します。 ㊦ 利用者相互の協力や館との連絡調整を図りながら、施設の改善、有効利用を進めます。 ㊦ 自由な語らいと交流の場としてロビーを開放しています。	市 民	年 間
自主グループの育成・援助・交流	西・中	㊦ 利用団体の交流や公民館との連絡調整を図るために「利用者懇談会」を開催します。 ㊦ 求めに応じて助言・指導にあたるなど学習上の援助を行います。 ㊦ 活動のために必要な印刷やコピーのサービスをします。 ㊦ 団体活動室には、団体の資料等を置く棚を設置し、また簡単な打合せや作業のためのテーブルがあります。	利用団体	年 間
ホール運営	西	ホールの運営については、利用者との事前打合せ等、連絡調整を密にして円滑に進むよう努めます。	西河原公民館 ホール 利用団体	年 間
展示ギャラリー	西	芸術文化関係団体等の作品展や活動発表等、市民のギャラリーとして利用に供します。	市 民	年 間
展示ショーケース	中	芸術文化関係団体等の作品の展示スペースとして利用に供します。	市 民	年 間
図書室資料の収集と分類及び整理	西	図書 36,036冊 雑誌 43誌 新聞 6紙 ビデオテープ 281本 LD 54枚 DVD 705枚 CD 1,162枚 カセットテープ 132本	市 民	年 間
図書等の貸し出し及び館内サービス	西河原公民館図書室	図書・ビデオ・CDの個人貸し出しを行っています。(計10点まで) 図書 10冊 ビデオテープ又はDVD 1本 カセットテープ 3本 CD 3本 館内での利用や読書のために 閲覧席 45席 AV席 9席	市 民 ※ 貸出期間は 休館日を除く 14日以内	年 間 [開 室] 午前10時～ 午後5時 (木曜日) 午後7時
予約サービス		市内図書館・室間の相互貸借などによる資料の提供を行います。	市 民	年 間

事業名			内 容	対 象	期 日
図書室事業		西	①「西河原BOOKだより」 新着情報、テーマ別随時 ② フゴンコーナー特設(資料展示)	市 民	年 間
			「おはなし会」 子どもたちが本に親しみ、楽しさを味わえるように援助します。	幼児・小学低 学年生と保護 者	年 間 毎週木曜日 午 後
学習グループ保育		中	育児期の女性がグループで学習活動を行なうために保育を行います。	乳幼児と 保護者	年 間
いきいき子育てルーム		西	乳幼児とその保護者にゆったりとした交流の場を提供します。	乳幼児 と保護者	年 間 金曜日(第5週を 除く)午前
少年 年 事 業	子どもの広場	中	学校、学年を越えた仲間づくりと、物を作り、遊ぶ楽しみや指導者との触れ合いの広場です。	小学2・3年生 20人	5月～3月 水曜日午後 15回程度
	夏休み将棋教室	中	学校・学年を越えて、将棋の面白さを子どもたちに体験してもらおう場です。	小学生 30人	7月29日(水)～ 31日(金)午前
	野外サークル	中	野外活動をととして自主性、協調性を身につけ、仲間づくりを進めます。	小学4年生～ 中学生30人	4月～3月 第2土曜日 又は日曜日
	子ども体験教室	西	子どもたちの学校外でのさまざまな体験の広場です。	小・中学生 20人	6月～8月 午前・午後
青年事業	青年教室	中	青年自身による主体的な活動を行う中で、仲間づくりを進め、青年の成長・発達を図ります。	青年男女 20人	5月～3月 水曜日 夜間
チャレンジ青年学級		西	障がいのある青年たちが仲間とつどい、学び、遊び、暮らしを広げ、豊かにしていく力を育てます。 全体活動(スポーツ)、アラカルト活動(要求に応じて)、音楽活動(ガチャバン)の平常活動の他、キャンプやスキーなどにも取り組みます。	障がいのある 青年男女 30人	5月～3月 第1・3日曜日 午前・午後
女性 セ ミ ナ ー	女性セミナーⅠ	西	乳幼児・児童・思春期の子どもたちがすこやかにたくましく育って欲しいと願う親たちが共に学び合います。	女性・乳幼児と 保護者	10月～2月 午前
	女性セミナーⅡ	中	母も子も仲間とともに人間らしい成長を求めて、母は講座で学び、子どもは保育室で過ごします。	女性15人 (保育あり)	6月～10月 水曜日午前
	保育室学習会	中	子どもにとってのよりよい保育と保育室の運営について共に考え、預けることを通じて大人も学びます。	子ども室 利用者 保育者・市民	5月～3月 月1回土曜日 午前

事業名			内 容	対 象	期 日
成人学習事業	市民ゼミナール	中	生活・文化・現代にかかわるテーマで継続的に学ぶ講座を進めます。	成 人	5月～3月
	市民教養講座 趣味実用講座	西・中	だれもが興味を持って楽しく参加できる講座を進めます。	成 人	10月～3月
	西河原カレッジ	西	暮らしを見つめる学習や市民・家族との交流の活動を進めます。	成 人	3月 午前
日本語教室事業 「日本語教室」		西	識字学習を中心に、日常会話や生活文化を学びつつ、市民や外国の方々との交流の場とします。館外特別活動やいべんと西河原への参加にも取り組みます。	外国人	4月～3月 毎週土曜日 夜間
こまえ市民大学		中	運営委員会の企画・運営により、市民による市民のための大学を創造します。	市 民	年 間 土曜日 午後
市民劇場	西河原映画会	西	映画の楽しさを伝え、潤いと感動を届けます。	市 民 202人	5月～3月(隔月) 第2土曜日
	西河原クリスマス コンサート		市民による市民のためのファミリーコンサートです。	市 民 202人	12月12日(土) 午後
	文化のつどい	中	KAPA合同公演(人形劇)	市 民	12月6日(日)
公民館交流事業	第27回いべんと 西河原	西	公民館活動のつどいと利用者同士及び市民との交流の場として、実行委員会を組織して展開します。	利用団体 市 民	2月27日・28日 ・3月5日・6日 の土・日 ※ 3月10日 特別おはなし会
	第31回中央 公民館のつどい	中			3月9日(水) ～13日(日)
公民館だより			公民館活動が地域に根付くような交流と情報提供の広場とします。	市 民	年4回

平成27年度公民館予算

歳 出

単位(千円)

予 算 項 目	事 業 名	27年度予算	予算内訳		26年度予算	増減額
			特定財源	一般財源		
市民センター管理費		32,672	4,050	28,622	31,802	870
西河原公民館管理費		71,387	5,009	66,378	55,591	15,796
公 民 館 運 営 費		26,212	457	25,755	22,910	3,302
	小 計	130,271	9,516	120,755	110,303	19,968
少 年 事 業	どろんCO農園※	1,080	0	1,080	1,024	56
	子ども体験教室					
	子どもの広場					
	野外サークル					
青年教室事業	青年教室	335	0	335	335	0
チャレンジ青年学級	チャレンジ青年学級	1,728	849	879	1,804	-76
成人学習事業	西河原カレッジ	441	60	381	561	-120
	市民講座					
	市民ゼミナール					
	市民教養・趣味実用講座					
女性セミナー	女性セミナーⅠ	878	84	794	954	-76
	女性セミナーⅡ					
学習グループ保育	学習グループ保育	714	0	714	709	5
日本語教室事業	日本語教室	350	0	350	350	0
市 民 劇 場	市民劇場	781	0	781	997	-216
	視聴覚ライブラリー					
	文化のつどい					
公民館交流事業	いべんと西河原	250	0	250	250	0
	中央公民館のつどい					
図 書 室	図 書 室	8,354	2	8,352	8,354	0
こまえ市民大学	こまえ市民大学	970	112	858	970	0
情報学習事業	パソコン室	843	0	843	869	-26
こまえの魅力創作展	こまえの魅力創作展	228	228	0	0	228
	事 業 計	16,952	1,335	15,617	17,177	-225
	合 計	147,223	10,851	136,372	127,480	19,743

※ どろんCO農園は平成26年度で終了しました。

狛江市立公民館運営審議会



弁財天池の四季

【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

優秀賞『弁財天池の四季』（義山 正夫 さん）

公民館運営審議会

狛江の公民館には、社会教育法第 29 条により「公民館運営審議会」が設置されています。公民館の地域における民主的な運営に向け、館長の諮問に応じ、公民館の各種事業の企画実施について調査審議しています。各分野から選出された 10 名の委員が 2 年の任期で、研修を含め公民館のあり方について論議を重ねています。

<日程と主な議題>

第 1 回 4 月 15 日（水）午後 7 時～ 防災センター302 会議室

■ 正副委員長の選任

■ 審議事項

- （1）平成 27 年度狛江市立公民館運営審議会について

第 2 回 5 月 12 日（火）午後 7 時～ 中央公民館 第四会議室

■ 副委員長の選任

■ 報告事項

- （1）平成 27 年度公民館利用者懇談会について

■ その他

- （1）公民館に関する基本的な情報等について（研修会）
～公民館って、どんなところなの？～ 講師：伊東 静一 委員
- （2）狛江市立公民館について

第 3 回 8 月 3 日（火）午後 7 時～ 中央公民館 第一会議室

■ 委嘱状伝達（追加委員）

■ 報告事項

- （1）利用者懇談会での意見等に対する対応状況について
- （2）狛江市立公民館について
- （3）平成 26 年度公民館活動の記録について
- （4）市民センターに関する意識調査結果について
- （5）西河原公民館設備等改修に関する利用団体要望調査について

■ 審議事項

- （1）他市公民館に対する状況調査について

第 4 回 11 月 9 日（月）午後 7 時～ 中央公民館 第一会議室

■ 報告事項

- （1）西河原公民館設備等改修に関する利用団体要望調査（集計結果）について
- （2）こまえの魅力創作展の作品募集状況と今後の予定について
- （3）東京都公民館連絡協議会について

■ 審議事項

- （1）他市公民館に対する状況調査（集計結果）について
- （2）狛江市の公民館事業の内容について

第 5 回 平成 28 年 2 月 8 日（月）午後 7 時～ 中央公民館 第一会議室

■ 報告事項

- （1）こまえの魅力創作展の実施状況について
- （2）東京都公民館連絡協議会について

■ 審議事項

(1) 公民館運営に関する課題等について

【その他の活動】

公民館運営審議会委員委嘱状伝達式
東京都公民館連絡協議会定期総会
東京都公民館連絡協議会委員部会
東京都公民館連絡協議会委員部会研修会

【公民館運営審議会 委員名簿】

任期 平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日（第 20 期）

役 職	氏 名	選出区分	就任期数
委員長	日向 正文	公募委員	2 期
副委員長	斎藤 謙一	公募委員	1 期
委 員	伊東 静一	学識経験者	2 期
委 員	森田 裕之※	学校教育関係	1 期
委 員	長谷川 まゆみ	家庭教育関係	1 期
委 員	石田 寿彦	社会教育関係	1 期
委 員	飯田 陽子	公募委員	1 期
委 員	富永 美奈子	公募委員	1 期
委 員	谷田部 馨	公募委員	1 期
委 員	深井 秀造	公募委員（無作為抽出）	1 期

※ 平成 28 年 3 月 31 日まで

学級・講座等事業の記録



時の流れ

【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

優秀賞『時の流れ』（小崎 芳夫 さん）

おはなし会

主 旨 子どもたちが本に親しみ、楽しさを味わえるように援助する。

日 時 4月2日（水）～平成28年3月31日（木）

毎週木曜日 午後3時45分～4時30分

年間計45回

会 場 西河原公民館 幼児室

内 容 子どもたちに本の楽しさを知ってもらうとともに、絵本だけでなくおはなしや折り紙、工作など毎週異なる3つのプログラムを用意し、多くの子どもたちが参加できるように各回テーマを変えて開催している。

教 材 絵本、紙芝居、折り紙など

対 象 幼児～小学校低学年とその保護者

P R 市広報、チラシ・ポスター、にしがわらBOOKだより等

参加者 延べ552人（うち子ども343人）

評 価 〔担当：紺矢 宣子〕

西河原公民館おはなし会は、企画・運営を図書室の担当職員が行っている。紙芝居、絵本の読み聞かせや折り紙・工作等を45分間の中で、毎回参加者に楽しんでもらえるようにプログラムを考えている。

また、12月にはクリスマス特別おはなし会を開催し、ウクレレの演奏やサンタクロースが登場するなど通常のおはなし会とは違った楽しみもあり、小さなお子さんだけでなく保護者の方々からも好評であった。

今後も多くの子どもたちに本に興味をもってもらえるよう事業に取り組んでいきたい。



いべんと西河原・特別おはなし会

人形劇 「おてらのつねこさん」

主 旨 いべんと西河原の一環として、普段なかなか見ることができない人形劇を見ることにより、親子だけでなく子ども同士の交流も深めながら楽しんでもらうことを目的とする。

日 時 平成 28 年 3 月 10 日（木） 午後 3 時 45 分～ 4 時 30 分

会 場 西河原公民館 ギャラリー

内 容 人形劇サークル・スूप（公民館利用団体）による人形劇の公演

講 師 人形劇サークル・スूप
（アマチュア人形劇団）

対 象 市民
（乳幼児～小学校低学年の
児童とその保護者を含む）

P R 市広報、チラシ・ポスター

参加者 52 人

評 価〔担当：紺矢 宣子〕

今年度も昨年度と同様に人形劇サークル・スूपに依頼して人形劇を実施した。

舞台は1階ギャラリーにセッティングし、図書室利用者やサークル活動に来た帰りに興味をひかれて観劇する年配の方や小学生の姿が見られたほか、多くは小さなお子さんと母親の親子連れだった。

昔からある手遊びの「おてらのつねこさん」を題材にした人形劇は見えて楽しいだけでなく、親子やお友達同士でも遊べることもありとても盛り上がり、幅広い世代が一緒に楽しめた。

終了後には、人形と握手したり、抱っこしたりできる時間もあり、小さなお子さんたちがドキドキ、ワクワクしながら触れ合いの時間を楽しんでいた。

今後も観劇する方々が参加しやすい場所として、1階ギャラリーを会場として実施していきたい。また、より満足いただけるような「特別おはなし会」にするためスタッフ一同考えていきたい。



西河原公民館図書室案内

主 旨 和泉小学校と連携し、生涯にわたって読書に親しむ子どもたちを育て、地域の図書室としての利用を促進する。

日 時 10月6日(火) 午前11時～正午

会 場 西河原公民館内

内 容 公民館施設案内、図書室見学、図書室の説明、図書室に関する質疑応答

対 象 和泉小学校2年生3クラス来館

評 価 〔担当：高橋 健太郎〕

和泉小学校2年生の児童に対し西河原公民館各部屋と図書室の案内をした後、図書室に関する質疑応答を行った。質疑応答では各クラス共に活発に質問が出され、図書室職員がわかりやすく丁寧に回答した。

今年度は、学校行事との関係で例年行っている図書の貸出体験を実施することができなかったが、図書室に初めて訪れたという児童も数多くいたため、このような体験を通して学校のすぐ近くにある西河原公民館図書室についてよく知っていただき、積極的に活用してほしいと思う。



夏休み子ども体験教室

主 旨 学校では体験できない教室を開催し、公民館の利用団体に指導を依頼することによって、高齢者をはじめとする地域の大人と子どもの交流を図る。

〔子ども陶芸教室〕

日 時 (作陶) 8月3日(月) 午前10時～午後4時
(窯出し・釉掛け) 8月19日(水) 午前10時～11時30分
会 場 西河原公民館 生活工芸室
内 容 子どもの希望に応じた作品づくり(花びんのみ全員共通)
講 師 陶芸サークル狛江(公民館利用団体)
方 法 実習
道 具 粘土、手ろくろ、削りカンナ等
対 象 小学3年生～中学生
P R 市広報
定 員 20人
参加者 20人 延べ37人(8月3日20人・19日17人)
参加費 300円(材料費)
評 価 〔担当: 高橋 健太郎〕

例年大好評の当事業は今年度も申込み初日で定員に達するほどの人気であった。

今年度も先生方のご希望により、全員共通の作品(花びん)以外は全て子どもたちが自由に作品を作るという子どもの自主性を尊重したプログラムとしたこともあり、創造性溢れる魅力的な作品が多数完成した。また、これまでは、ひととおりの工程が終了し、時間が余った際に実施していた電動ろくろの体験だが、アンケートで子どもたちから好評な意見を多数いただいていたため、今年度はプログラムに組み込み十分な時間を確保して実施した。

事務局としては昨年度の反省点を踏まえ、他の子ども体験教室と申込み日をずらし申込みの殺到を分散するという点や、焼き上がった作品の混在の対策として作品を焼く前に個人個人の作品をまとめて写真で撮影しておくことで改善することができた。

今後も子どもたちの貴重な体験の場としてより良い事業になるように努めていきたい。



〔子ども木工教室〕

日 時 8月22日(土)午前10時～午後3時

会 場 西河原公民館 生活工芸室

内 容 本立てや巣箱等、指導団体が用意した図面集から希望に応じた作品づくり

講 師 クラフトハウス狛江（公民館利用団体）

方 法 実習

道 具 木材、釘、電動工具、ノコギリ、トンカチ等

対 象 小・中学生（小学3年生以下は保護者同伴）

P R 市広報

定 員 16人

参加者 15人

参加費 500円（材料費）

評 価 〔担当：千葉 茂〕

昨年度に引続き、参加者の約半数が女の子という世間の女性によるDIY人気を反映しているかのような当事業は、子どもだけでなく保護者の方も一緒になって熱中している姿が毎年印象的である。

普段使い慣れていないノコギリやトンカチ等を使用することから、子どもが怪我をしてしまうことが当事業の最も不安な点であるが、指導していただくクラフトハウス狛江からは、毎回多くの方が講師として参加していただき、多くの大人目で一人ひとりの子どもを見ることができ、怪我もなく無事に終了することができた。

また、毎年、作成可能な作品数を増やしたり、スプレーで色を付けられるようにしたりと、新しいことを取り入れたことで子どもたちからも好評であった。

毎年人気のある事業であるため、今後も子どもたちにとってより楽しく安全で満足度の高い事業を目指していきたい。



〔紙漉きアート教室〕

日 時 6月14日(日)、21日(日) 午前9時～正午

会 場 西河原公民館 生活工芸室

内 容 和紙漉き体験・紙漉きアート(ランチョンマット)作成

講 師 和紙工房こま(公民館利用団体)

方 法 実習

道 具 楮(こうぞ)、ロープ、ラミネーター等

対 象 小学3年生～中学生

P R 市広報

定 員 10人

参加者 9人 延べ18人(6月14日9人・21日9人)

参加費 500円(材料費)

評 価 〔担当:高橋 健太郎〕

初めての試みであった当事業は、普段なかなか体験できない和紙漉きや紙漉きアートを体験することができ、子どもたちにとって貴重な経験になったと思う。

紙漉きアート(ランチョンマット)の作成では、彩りや模様については子どもたち自身で考えて作成するというプログラムにしたため、真剣な表情で自身の作品と向き合い、考えている姿がとても印象的であった。完成した作品は色も綺麗に模様も美しく大変良くできており、親御さんたちからも大好評であった

反省点としては、開催時期を他の子ども体験教室と重複しないように6月に開催したが、参加者集めに苦労したことである。開催時期は夏休み期間中であれば学校の自由研究にもなり、子どもたちも参加しやすいと思われるため講師と検討していきたいと思う。また、ランチョンマットよりもタペストリーを作りたいという子どもが多くいたことから、今後は作品の候補をいくつか用意し、子どもたちに選んでもらうようにするなどの工夫をしていきたい。



〔電気と光のしくみを知ろう！〕地域連携講座

月 日	内 容	会 場
7月 23 日(木)	実験「電気のしくみ！」 工作「くるくる鳥」	電力中央研究所
8月 12 日(水)	実験「光のしくみ！」 工作「釣り糸光ファイバー」	〃

※ 各日とも午後2時～4時

講 師 吉光 司さん（電力中央研究所泊江運営センタースタッフ上席広報・地域担当）

方 法 講義と実験

教 材 実験キット等

対 象 小学生（小学3年生以下は保護者同伴）

P R 市広報、チラシ・ポスター

定 員 各回 30 人

参加者 第1回：22 人、第2回：19 人、 延べ41 人

参加費 第1回：200 円、第2回：300 円

評 価 〔担当：千葉 茂〕

今年度も電力中央研究所の協力を得て、地域連携講座を開催した。昨年度は3回の開催であったが、今年度は、講義内容が重複するため2回の開催とした。

また、昨年度までは、電力中央研究所のご厚意により工作キットを無料で提供していただいたが、負担が大きいため、今回から工作キット代として参加費を徴収した。

各回とも講義の時間には子どもたちは熱心に先生の話に耳を傾け、工作の時間では苦戦しながらも最後まであきらめずに作品を完成させている姿が非常に印象的であった。昨年度できなかった手作りの自転車発電機をこいで発電量を競うことも今回はできた。

今後の課題は、2日間とも定員に達しなかったため周知方法等の工夫をしていきたい。



① 親子リトミック～音楽であそぼう～ ② ものがたり d e リトミック

主 旨 講師のピアノ等の音楽に合わせて体を動かすことで、子どもは他の子や親との触れ合いを、保護者の方にはリズムを取り入れた育児に触れていただく。

日 時 ① 10月21日（水）、28日（水）、11月4日（水） 全3回
② 平成28年2月3日（水）
午前10時～正午

会 場 西河原公民館 視聴覚室

内 容 保護者のサポートのもと、子どもが講師のピアノ等の音楽に合わせて体を動かしたり、楽器に触れる。子どもは他の子と一緒に動作を合わせる喜びを感じ、保護者は講師の音、リズムで子どもが集中したり、リラックスしたり、挑戦したりする姿を見ることができる。

講 師 石川 佳子さん（音楽・リトミック講師）

対 象 ① 市内在住の未就園児の子どもと保護者（兄弟姉妹の参加可）
② 市内在住の未就学児の子どもと保護者（兄弟姉妹の参加可）

P R 市広報、チラシ・ポスター

定 員 親子で10組程度

参加者 ①② 延べ35組76人（うち子ども38人・保護者35人・兄弟姉妹3人）

評 価〔担当：高津 宏子〕

講師の弾くピアノや歌に合わせて子どもたちが自由に走ったり、跳んだり、急に止まったりいろいろな動きをしたり、講師が持参した沢山の楽器や道具を使ってリズムをとったり、鳴らしてみたり、実際に触らせてくれた。見るもの触るものに興味津々で、音が出ると嬉しそうに笑みがこぼれた。

反省点として、①は3回コースにしたが、慣れた2回目から保護者が座ったまま子どもだけを参加させる傾向にあった。②では対象年齢を広くしたところ、思いのほか、小さい子が多く、ものがたりを楽しめていなかった。また、年齢がバラバラでまとまりがなかった。

講師とも相談し、来年度は同じメンバーで連続して行わない、ものがたりは年齢層を高く絞って募集したい。

アンケートでは「楽しかったのでまた参加したい」「毎週お願いしたいくらい」等々、満足度の高いご意見をいただけたので、より内容を充実させて行っていきたい。



⑨ 二人目妊娠中のママに ～上の子と楽しく赤ちゃんを迎えましょう～

主 旨 初めての妊娠と違い、育児しながらの妊娠に戸惑うことも多い二人目妊娠中のママに上の子と楽しく赤ちゃんを迎えるために、二人目だからこそ気をつけたいことや悩みについてのアドバイスをします。

日 時 平成 28 年 2 月 23 日（火） 午前 10 時～正午

会 場 西河原公民館 和室

内 容 妊娠中・出産時・産後の過ごし方、赤ちゃん・上の子のこと、よく聞く生活の悩みなど、二人目で特に気をつけることのアドバイスや絵本の紹介をする。

講 師 母と子と助産師の会

対 象 第二子妊娠中のママ（お子さん連れ可）

P R 市広報、チラシ・ポスター

定 員 12 人程度

参加者 7 組 12 人（うちママ 7 人・子ども 5 人）

評 価〔担当：紺矢 宣子〕

この講座は講義形式ではなく座談会形式で行い、上のお子さんは別室での託児があったためじっくりと話を聞くことができた。また、赤ちゃんを楽しみに待つ絵本や出産人形の紹介もあり、実際に手に取って内容の確認をすることもできた。第一子向けのものはよくあるが、第二子以上向けのものはあまりないため参加者からとても好評であった。

講座終了後のアンケートでは「上の子との関わり方で大切なことがわかって良かった」「実体験を参考にしっかりと話を聞けてありがたかった」「産前～産後、上の子まで幅広いテーマでお話を聞くことができて参考になった」など、参加者全員が参考になったとの回答だった。

今後もいろいろな方のニーズにあった事業を検討していきたい。



いきいき子育てルーム

主 旨 子育てで家に閉じこもりがちな保護者に交流の場をつくり、情報交換や子育ての悩みについてアドバイザーが応えてひとときの居場所づくりをする。

日 時 年間を通し、毎週金曜日（休館日を除く）。

＊第5週目はフリールームとして開室（指導者不在）午前10時～正午

回 数 全49回（フリールーム開室含む）

会 場 西河原公民館 幼児室

内 容 手あそび、パネルシアター、歌、体操等

教 材 講師作成のものや画用紙、折り紙など

講 師 花岡 敦子さん（保育士・栄養士）

対 象 乳幼児（0～3歳くらいまで）とその保護者

P R 市広報、チラシ・ポスター

参加者 延べ2,066人

（うち子ども1,053人、大人1,013人）

評 価〔担当：紺矢 宣子〕



年間を通して人気の事業である。通常の開室日には、手あそび・パネルシアター・歌・体操等に加えて、その時期に流行している子どもの病気や年齢に添った食事の摂り方、眠り方等についてお話しされるほか、お母さん方の質問や悩み事に対して、一人ひとりに寄り添った細やかな対応をされるなど多彩なプログラムとなっている。その結果、相互に信頼関係が生まれ、多くのお母さんたちに参加していただいている。また、手作りの木のおもちゃを寄付いただいている山木さんは、来るたびに壊れたおもちゃを見てメンテナンスもしてくれる。そんな優しいおじさんに会えるのを子どもたちも楽しみにしている。

今年度も大きなイベントとして7月には「七夕」、12月には「クリスマス会」を行った。七夕では大きな笹を入口に置き、用意した短冊に願い事を書いてもらい飾った。全てのプログラムが終わった後に、子どもたちが無事に成長するよう願いを込めて小さな笹と花岡先生手作りの七夕飾りを参加者に手渡した。クリスマス会では今年度はミュージックベルの演奏を「チェリーベル（公民館利用団体）」の皆さんにお願いし、その中の1曲「あわてんぼうのサンタクロース」を素敵な音色に合わせて、参加者全員で歌って楽しんだ。催しの最後には、手作りのクリスマスオーナメントと山木さんからのプレゼントの木で作った動物のおもちゃをサンタさんから子どもたちへ直接手渡してもらった。

今年度は七夕に60人、クリスマス会に150人の参加がありどちらも大盛況であった。皆が楽しめるイベントを今後も続けていきたい。

いきいき子育てルームは予約制ではないので、天候や催事等によって参加者に大きく影響してしまうのが悩みどころだが、気軽に参加できる今のやり方は変えずに、子育て中のお母さんにとって魅力ある場所となるよう、ご指導いただく先生をサポートし、一緒に取り組んでいきたい。



おもちゃのひろば・木育

主 旨 木のおもちゃを介して、親や身近な大人が子どもと向き合うきっかけとする。
教材として家庭では揃えるのが難しい珍しい木のおもちゃ等を用意して、体験を通してその良さを知ってもらう。
また、子育てのアドバイザーがいる中で、情報交換や悩み等を話し合える交流の場としての活用も図る。

日 時 ① 11月10日（火）、② 11月28日（土）、③ 12月8日（火）
④ 12月18日（金）→ ※ いきいき子育てルームと合同
午前10時～午後1時

回 数 全4回

会 場 西河原公民館 幼児室

内 容 木のおもちゃを使った遊び、手作りワークショップ、子育て相談等

講 師 一星 陽子さん（保育士、おもちゃコンサルタントマスター）
花岡 敦子さん（保育士、栄養士、子育てアドバイザー）

対 象 就学前の子どもとその保護者

P R 市広報、チラシ・ポスター

参加者 延べ69人（うち子ども42人）※ 自由参加（申込受付なし）

評 価〔担当：高津 宏子〕

今年度もおもちゃコンサルタントマスターの一星陽子先生と、いきいき子育てルームで子育てアドバイザーとしてご指導いただいている花岡敦子先生の経験豊かな二人にお願いをした。

今回は全4回実施し、子どもと保護者が木のおもちゃや普段手にしないような珍しいおもちゃを介して、木のぬくもりとおもちゃ遊びの楽しさを感じてもらうことを中心に考えて実施した。①、③では木の素材を使って工作も楽しんでいただき、④はいきいき子育てルームと合同のクリスマス会を行い、盛り上がった。

ただ、いきいき子育てルームで宣伝いただいたことや講師の方が同じこともあり、内容が少し違ういきいき子育てルームのような雰囲気になってしまっていた。

来年度は、いきいき子育てルームの中の1つとして開催するのか、また別の事業として内容を一新するのか検討が必要である。



西河原公民館－成人学習事業

男 の 料 理 教 室(天ぷらうどんに挑戦)

主 旨 普段、家庭ではなかなか台所に立つことの少ない男性を中心に、料理の楽しさと大変さを学び、参加者同士の新しい仲間づくりの場とする。

日 時 平成 28 年 2 月 13 日（土） うどん打ち、2 月 20 日（土） 天ぷら
午前 10 時～午後 1 時

会 場 西河原公民館 料理実習室

講 師 元祖・蕎麦打ち迷人会、宇多川 清治さん

対 象 成人男女

P R 市広報

定 員 各 10 人

参加者 12 人 延べ 14 人（第 1 回：6 人、第 2 回：8 人）

参加費 500 円

評 価〔担当：勝又 壽美江〕

今年度は、家庭ではなかなか上手いかない天ぷらとうどん打ちに挑戦した。うどんは思ったより簡単に打つことができ、こしが強く美味しさにびっくり。天ぷらもエビの下処理を教えていただき大変好評だった。

今回で3回目であったが、若い人達も参加できるような事業としていきたい。



西河原公民館郷土史講座

主 旨 狛江の歴史を学び、地域に親しむ学習の機会とする。

回	月 日	内 容
1	平成 28 年 3 月 9 日 (水)	終戦直後の狛江 終戦の日、八高線列車事故、復員兵の帰還と引揚者、生活の苦しさなど
2	3 月 16 日 (水)	戦後の学校 狛江国民学校、教育改革、学校制度の変更、狛江中学校開校など
3	3 月 23 日 (水)	豊かな生活の基盤づくり 水道の敷設、ガスの敷設、下水道の敷設、住宅建設など

日 時 平成 28 年 3 月 9 日～23 日、各回とも水曜日、午前 10 時～正午

会 場 西河原公民館 学習室Ⅱ

講 師 井上 孝さん（狛江市文化財専門委員）

対 象 市内在住・在学・在勤者

P R 市広報

定 員 20 人

参加者 15 人 延べ 36 人 （第 1 回：13 人・第 2 回：12 人・第 3 回：11 人）

評 価 〔担当：紺矢 宣子、高橋 健太郎〕

戦後の日本については見聞きする機会があるが、戦後の狛江に特化した資料や講義は普段学ぶ機会が少なく、参加者にとって有意義な時間となった。

講座終了後のアンケートでは「狛江のこともあまり知らずに来ているので、何を聞いても面白い」「身近な所のお話を大変興味深く聞かせて戴きました」「地元のことであり、綿密なデータもあり、大変楽しく聞きました」など、この講座を通して改めて自分の住む狛江という街に興味を抱いた方が大半を占めていた。今後も狛江に愛着を持っていただけるような事業とし、併せて講座の企画・運営について市民が主体的に行えるよう、他事業との調整も行っていきたい。



日本語教室

- 主 旨 外国から日本に来て、言葉で困っている方や友達がいらない方のために日本語教室運営委員会と協力して実施する。一人でも多くの外国の方々が日本の社会に溶け込み、楽しく充実した生活が送れるようにサポートする。
- 運 営 市民スタッフによる「日本語教室運営委員会」に委託
- 日 時 4月11日～平成28年3月19日
毎週土曜日 全38回 午後7時～9時20分
午後7時～8時 クラス別学習
午後8時～8時30分 全体会話学習
午後8時30分～9時20分 クラス別学習
- 会 場 西河原公民館 学習室他
- 内 容 入門コース…あいうえお等、日本語の第一歩から始める。
一般コース…それぞれの力に合わせて、初・中・上級に分かれて学習する。
特別コース…日本語検定コースなど。
全体会話学習…教室全体交流会で、館外学習等の企画をする。
- 行 事 館外学習…10月18日(日)伊能忠敬記念館、鹿嶋神宮、他 参加者53人
第27回いべんと西河原参加…平成28年2月28日(日)活動写真展
- 対 象 外国人や外国在留が長く、日本語の学習を希望する市民及びその関係者
- P R 市広報、市ホームページ、チラシ・ポスター
- 参加者 出身地域：中国、フィリピン、ネパール、タイ、ベトナム、他
市民スタッフ：運営委員8人、協力ボランティア16人
生徒：46人(市内34人、市外12人)
生徒延べ758人(市外157人)、市民スタッフ延べ650人(市外0人)
計1,408人(市外157人)
- 参加費 特別な活動以外は無料
- 機関紙 「てらこや」1回発行
- 評 価 〔担当：高橋 健太郎〕

委託事業である当事業は、指導者や事務局等、全てのスタッフがボランティアであるが、運営委員会を中心に常に生徒のための議論が重ねられていることもあり、安定した運営がされている。

今後の課題としては生徒、スタッフともに市内にはまだ潜在的需要があると思われるため、1人でも多くの方にこの日本語教室を知っていただきたい。そのために公民館としては市民活動支援センターの活用等、広報活動の拡充を積極的に図っていきたい。



チャレンジ青年学級

主 旨 障がいのある青年たちが、仲間とつどい、学び、遊び、自分たちの暮らしを広げ、豊かにしていく力を育てる。

日 時 5月17日(日)～平成28年3月13日(日)
平常活動ー毎月第1・3日曜日 午前10時～午後4時
その他、行事等 全19回

会 場 西河原公民館及び和泉小学校体育館他

内 容 下記及び別表のとおり

【平常活動】

午前10時～正午 主にスポーツに取り組む。
午後1時～2時 ガチャガチャバンド(ガチャバン)
学級のバンド。みんなで楽器を演奏し歌う。
午後2時～4時 みんなでやりたいことを取り上げたり、工作や料理など、新たなことに挑戦する。他に、話合いや生活に必要な知識の学習を行う。
※ その他、ボランティアのつどい、市民まつり、クリスマス会、いべんと西河原の舞台等にて発表を行った。

【行事】

<キャンプ>

日 時 8月22日(土)～23日(日)
場 所 山梨県 小菅村
内 容 キャンプ場で自炊、自然と触れ合う。
参加者 11人 指導者等8人 職員2人 計21人



<ボランティアのつどい>

日 時 9月27日(日)
場 所 あいとびあセンター
内 容 ステージでガチャバンを披露
参加者 13人 指導者等3人 職員2人 計18人



<市民まつり>

日 時 11月15日(日)
場 所 狛江第一小学校市民まつりステージ
内 容 市民まつりステージにてガチャバンを披露
参加者 12人 指導者等3人 職員1人 計16人



<クリスマス会>

日 時 12月20日(日)
場 所 西河原公民館 多目的ホール
内 容 クリスマス会準備(料理・ホール飾り付け)
クリスマス会 プレゼント交換
ガチャバン
参加者 15人 指導者等11人 職員3人
来賓9人 計38人



<もちつき会>

日 時 平成28年1月17日(日)
場 所 西河原公民館 生活工芸室
参加者 14人 指導者等14人 職員3人 計31人



<スキー合宿>

日 時 平成28年1月30日(土)～2月1日(月)
場 所 白馬乗鞍温泉スキー場
参加者 9人 指導者等14人 職員2人 計25人



<第27回いべんと西河原>

・ガチャバン出演

日 時 平成28年2月28日(日)
場 所 西河原公民館 多目的ホール
参加者 12人 指導者3人 職員3人 計18人



・クラフト作品の展示

日 時 平成28年2月27日(土)～28日(日)
場 所 西河原公民館 学習室Ⅲ



対 象 義務教育修了で主に知的障がいのある通級可能で団体活動のできる青年男女
P R 市広報、チラシ・ポスター
定 員 30人

参加者 学級生 17 人 延べ 253 人
 参加費 平常活動は基本的に材料費等実費
 キャンプ 3,500 円
 スキー 15,200 円

発行物 「にこにこ新聞」18 回発行
 前年度活動記録・文集「なかま」34 号

評 価〔担当：千葉 茂〕

スポーツ活動は、準備体操を行った後、運動の苦手な学級生も楽しめる内容とし、ケンパ、ボール運び、ドッチビー、大縄などを行った。音楽活動では、ボランティアのつどい、市民まつり、いべんと西河原で発表する楽曲の合唱と演奏の練習を行い、各ステージで発表した。クラフト活動では、マグカップと木の箱に好きな絵を描いたり、色を塗ったりと個性的な作品に仕上がった。また、昨年度は中止となったスキーやキャンプなどの各行事を実施することができた。

各指導者や運営協力者の協力により、大きな怪我や事故等無く、スケジュールどおり実施することができた。

【平成 27 年度年間活動】

回	月 日	内 容	場 所
1	5 月 17 日(日)	開級式&昼食会	西河原公民館
2	6 月 7 日(日)	スポーツ・ガチャバン・クラフト(マグカップ)	〃
3	6 月 21 日(日)	スポーツ・ガチャバン・クラフト(〃)	〃
4	7 月 5 日(日)	スポーツ・ガチャバン・クラフト(〃)	〃
5	7 月 19 日(日)	料理・ガチャバン・キャンプの説明	〃
6	8 月 22 日(土) ～23 日(日)	キャンプ(1泊2日)	山梨県小菅村
7	9 月 6 日(日)	スポーツ・ガチャバンスペシャル	西河原公民館
8	9 月 27 日(日)	ボランティアのつどい ガチャバン参加	あいとびあセンター
9	10 月 4 日(日)	スポーツ・ガチャバン・クラフト(木の箱)	西河原公民館
10	10 月 18 日(日)	スポーツ・ガチャバン・クラフト(〃)	〃
11	11 月 1 日(日)	スポーツ・ガチャバンスペシャル	〃
12	11 月 15 日(日)	市民まつり ガチャバン参加	市民まつりステージ
13	12 月 6 日(日)	スポーツ・ガチャバン・クリスマス会の打合せ	西河原公民館
14	12 月 20 日(日)	クリスマス会	〃
15	1 月 17 日(日)	もちつき大会・スキー合宿の説明	〃
16	1 月 30 日(土) ～2 月 1 日(月)	スキー合宿(2泊3日)実施	白馬乗鞍温泉 スキー場
17	2 月 21 日(日)	スポーツ・ガチャバン・クラフト(まとめ)	西河原公民館
18	2 月 28 日(日)	いべんと西河原 ガチャバン参加 クラフト 作品展示	〃
19	3 月 13 日(日)	閉級式	〃

西河原映画会

主 旨 身近な地域の劇場で気軽に映画鑑賞ができる機会をつくり、映像文化を通して潤いと感動を届ける。

日時及び内容等 別表のとおり

会 場 西河原公民館 多目的ホール

対 象 市民

P R 市広報、市ホームページ、チラシ・ポスター

定 員 202 人

入場者 延べ 885 人

入場料 無料

評 価 〔担当：高津 宏子〕

平成 27 年度は、5 月から奇数月毎に年 6 回、隔月で開催した。

当事業は毎回楽しみにしているファンも多いが、ご年配の方が中心であったため、もっと幅広い年齢層の方に観ていただけるように、最近公開された新しい作品や、話題の俳優さんが出ている作品、子どもがメインの作品など選定したところ、作品によって子どもや若い世代の参加が増えた。

しかし、1 日あたりの平均参観者数はあまり変わらなかったため、映画会自体をたくさんの人に知ってもらうための P R を工夫していく必要もあると感じた。

来年度も開催回数は年 6 回を予定しており、より多くの方々に興味を持って観に来ていただけるような映画会を目指して、作品選定と P R に力をいれていきたい。

回	実施日	観客数	合計	内 容
1	5月9日	午前 63 人、午後 53 人	116 人	ヒューゴの不思議な発明
2	7月 11 日	午前 79 人、午後 58 人	137 人	もういちど
3	9月 12 日	午前 67 人、午後 55 人	122 人	ていだかんかん
4	11 月 14 日	午前 98 人、午後 82 人	180 人	美女と野獣
5	平成 28 年1月9日	午前 128 人、午後 73 人	201 人	南極料理人
6	平成 28 年3月 12 日	午前 71 人、午後 58 人	129 人	キャスパー
		合 計	885 人	

※ 上映は各回とも第 2 土曜日、2 回上映（午前 10 時～、午後 2 時～）

西河原公民館－市民劇場

第 19 回 西河原クリスマスコンサート

主 旨 市民による市民のためのコンサートを開催し、音楽に親しむとともに、文化活動の育成・援助の機会とする。

日 時 12 月 12 日（土）午後 2 時～4 時

会 場 西河原公民館 多目的ホール

内 容 市内の音楽団体によるファミリーコンサート（詳細は別紙・プログラム）

対 象 市民

P R 市広報、チラシ・ポスター、調布エフエム

定 員 202 人

入場者 129 人

入場料 無料

企画・運営

第 19 回西河原クリスマスコンサート実行委員会（出演団体及び西河原公民館で構成）

評 価〔担当：千葉 茂、高橋 健太郎〕

毎年恒例の人気事業であるこのクリスマスコンサートは今年度も盛況であった。

毎年、各出演団体がクリスマスに合う曲をチョイスし、楽しい舞台演出と共に質の高い合唱や楽器の演奏をしている。コンサートの最後には、出演団体合同の演奏があり、会場中が一体となってこのコンサートを楽しんだ。

また、今年で 4 年目となったサンタイベントも定着してきており、子ども連れの家族も年々増えてきた。

客席定数が限られているため事前に入場チケットを配布しており、今回はキャンセル待ちまで出たが、当日は空席が目立った。課題として、チケットの配布方法などを工夫するほか、コンサートを知らない方や、知ってはいるが足を運んだことがない方を取り込めるよう、事業の周知等にも力を入れていきたい。



PROGRAM

総合司会：谷口 愛実

☀️ ハンドベルチェリーベル

ピアノ伴奏 富澤 郁子

- 1・ウインターワンダーランド (作曲：フェリックス・バーナード)
- 2・愛のオルゴール (作曲：フランク・ミルズ)
- 3・花へすべての人の心に花を～ (作曲：喜納昌吉)
- 4・レット・イット・ゴー

(作曲：ロバート・ロペス、クリステイン・アンダーソン＝ロペス)

☀️ 合 唱 Coccolare

ピアノ伴奏 安藤由布樹

- 1・オペラホフマン物語より「オランピアの歌」

(作曲：オッフェンバック)

- 2・ココラーレのX' masキャロル

(編曲：安藤由布樹)

- 3・乙女の願い (作曲：シヨパン)

- 4・映画ローズより「ザ・ローズ」

(作曲：アマンダ・マクブルーム)

- 5・映画コーラスより「紙飛行機」

(作曲：ブリュノ・クーレ)

- 6・やさしさにつまれたなら

(作曲：荒井由実)

☀️ バンド..... THE BROCK BANK

- 1・サンタが街にやって来る

(作曲 ヘイブン・ガレスピー 作詞 J・フレッド・クーツ)

- 2・ホワイトクリスマス (作曲：アーヴィング・バーリン)

- 3・赤鼻のトナカイ (作曲、作詞：ジョニー・マックス)

- 4・ママがサンタにキスをした

(作曲、作詞：トミー・コナー)

- 5・ウインターワンダーランド

(作曲 F・バーナード 作詞リチャード・B・スミス)

☀️ ビックバンドジャズ..... イズミスイングオーケストラ

- 1・ジングルベル ロック

(作曲、作詞：J・ビール、J・ブーセ 編曲：B・ローデン)

- 2・ハブ ユアセルフ ア メリートルクリスマス

(作曲：H.マーティン R.ブレーン)

- 3・クリスマスソング・メドレー (編曲：羽毛田耕士)

- 4・A列車で行こう (作編曲：D・エリントン)

☀️ 合同演奏 出演団体 & 狛江フィルハーモニー管弦楽団

指揮 安藤由布樹

- 1・赤鼻のトナカイ (作曲、作詞：ジョニー・マックス)

- 2・ジングルベル (作曲、作詞：ピアポント)

- 3・きよしの夜

(作詞：ヨーゼフ・モール作曲：フランツ・グルーバー)

2015 Christmas Concert!

パソコン講座（全2回）

「思い出の写真やネガフィルムを綺麗にデジタル化」

- 主 旨 パソコン室の有効活用を図るために実施する。
- 日 時 第1回：平成28年1月27日(水)、28日(木)、29日(金) 午後1時～4時
第2回：平成28年3月9日(水)、10日(木)、11日(金) 午後1時～4時
- 会 場 西河原公民館 パソコン室
- 内 容 自宅にある昔の写真やネガフィルムをスキャナーでパソコンに取り込み、綺麗に補正したり整理する方法を学ぶ。
- 講 師 らくばそ倶楽部講師1人、補助2人
- 対 象 市内在住・在勤・在学者
- P R 市広報、市ホームページ、チラシ・ポスター
- 定 員 10人
- 参加者 各回：10人（延べ60人）
- 参加費 500円
- 評 価〔担当：高橋 健太郎〕



ワードやエクセルに特化したテーマでは参加者が集まりにくいという過去の実績を踏まえ、今年度は生活に身近であり、実際にお困りの方が多いであろうと思われるテーマを採用した。講座終了後にはアンケートを含め好意的なご意見を多数いただき大変好評であった。今後もパソコンをより身近に感じることができ、なおかつ生活に役立てていただけるような講座を企画していきたい。

「パソコン室の一般開放」

- 主 旨 パソコン室の有効活用を図るために実施する。
- 日 時 第1回：平成28年2月5日(金)、第2回：平成28年3月18日(金)
午後1時～4時
- 会 場 西河原公民館 パソコン室
- 内 容 パソコン室の一般開放。操作等で不明な点は常駐の講師に尋ねることができる。
- 講 師 シルバー人材センターパソコン教室講師1人、補助（パソコン室使用者協議会）3人
- 対 象 市内在住・在勤・在学者
- P R 市広報、チラシ・ポスター
- 参加者 第1回：6人 第2回：6人
- 評 価〔担当：高橋 健太郎〕

初めての試みであった当事業は参加者がどの程度集まるのか、また、来る方の目的は何かなど想定が難しい中でのスタートであった。参加者は普段パソコンを使用している中での不明点を聞きに来た方が大半であり、難解な質問もなく、参加者も少数であったことから十分な対応ができた。今年度の反省点やノウハウを活かし、今後もパソコン室の有効活用に向け一般開放を拡充させたい。

第27回いべんと西河原

主 旨 西河原公民館利用団体を主とした団体・個人で実行委員会を組織し、1年間の活動の成果を展示や舞台で発表する場を持つことで、利用団体同士や広く市民との交流の機会をつくり、市民文化の発信の場とする。

実 施 第27回いべんと西河原実行委員会（委託）

日 時 平成28年2月27日（土）・28日（日）、3月5日（土）・6日（日）
特別おはなし会 3月10日（木）

会 場 西河原公民館全館

内 容 詳細は別紙プログラム

対 象 公民館利用団体及び市民

P R 市広報、市ホームページ、チラシ・ポスター

参観者 延べ10,743人

実行委員会（69団体、69人）

第1回実行委員会 10月23日（金）午後6時30分～

- ① 実行委員会設立のための規約等について
- ② 実行委員会役員の選出
- ③ 今後の日程、内容及び全体の取組について

第2回実行委員会 11月27日（金）午後6時30分～

- ① 実施計画書及び物品販売申請書について
- ② 予算（案）について
- ③ 進行表（案）の調整と大枠の決定

第3回実行委員会 平成28年1月22日（金）午後6時30分～

- ① 準備及び当日の日程・進行の確認
- ② 受付案内当番表の調整
- ③ ホール出演団体注意事項及び控室台帳の調整

第4回実行委員会 平成28年3月23日（水）午後6時30分～

- ① 会計及び監査報告
- ② 全体の実施状況の報告
- ③ 参加団体からの意見・感想

評 価〔担当：紺矢 宣子、千葉 茂、高橋 健太郎、勝又 壽美江、高津 宏子〕

今年度のいべんと西河原も例年どおり多くの出演団体と参観者で盛況となった。

実行委員長を中心とする役員会や実行委員会では、例年課題となっているホールの進行の遅れなどについての議論が丁寧に行われ、プログラムに調整時間を設けることで比較的スムーズに進行することができた。

西河原公民館でも最も大きな事業の一つであるいべんと西河原をより良いものにできるよう、利用団体とともに盛り上げていきたい。



第27回いべんと西河原

平成27年

会場／日（曜）		2月27日(土)	2月28日(日)
4階	視聴覚室	ホール控室	ホール控室
3		10:00 オープニング 10:15 サカラオラオケ同好会(カラオケ) 10:55 カラオケあやめ(カラオケ) 11:35 カラオケ21(カラオケ) 12:15 グリーンリリーパス(カラオケ) 12:55 いろいろ倶楽部(カラオケ) 13:35 すみれ歌謡会(カラオケ) 14:15 《時間調整》 14:30 Sweet(ハンドベル) 15:00 泊江シルクの会(手品) 15:30 懐かしいうたの会(女声コーラス) 16:00 《時間調整》 16:15 昔の少女合唱団(女声コーラス) 16:45 泊江ぞうれっしや合唱団(合唱) 17:15 真詠会(詩吟) 17:45 はいさい(三線と琉球舞踊) 18:15 終演	10:00 泊江市チャレンジ学級(ガチャガチャバンド) 10:30 カラオケこもれび(カラオケ) 11:10 アマチュア歌謡サークル泊江(カラオケ) 11:50 やよい歌謡会(カラオケ) 12:30 カラオケブラザ(カラオケ) 13:10 《時間調整》 13:25 シャンソンを楽しく(シャンソン) 13:55 WONDERS(ジャズダンス) 14:25 Pume Lani` Ohana(ハワイアンバンド・フラダンス) 14:55 キパフル(ハワイアンバンド・フラダンス) 15:25 カブアフラグルーブ(フラダンス) 15:55 《時間調整》 16:10 ナニフラスタジオ ナニフラスタジオケイキ (フラダンス) 16:50 フルームーン(カントリー&ウエスタンバンド) 17:20 《仕込み直し・舞台転換》 18:20 イズミシングオーケストラ (JAZZ IN KOMAE) 19:20 終演
	ホール		
階		ホール控室	ホール控室
	リハーサル室	絵画虹の会(絵画展)	
	ホワイエ		
2	学習室Ⅰ	陶芸グループ協議会(陶芸展):土と炎の会・陶紅・陶芸サークル泊江・土筆・荻く会	
	学習室Ⅱ	陶芸グループ協議会(手作り陶器市・ロゴ実演・実費)	
	学習室Ⅲ	泊江地域ねこの会(活動展・ねこクイズ・ねこ相談会)・ゆーらく(手芸展)・泊江市チャレンジ学級(活動展)	
階	和室	秀柏登久会(民謡発表会・体験)	日本語教室(活動写真展)
	茶室	ホール控室	茶道いずみ会(お茶会～和菓子・抹茶～実費)
	料理実習室	泊江ダボハゼ友の会 (活動展&手作りクッキー・コーヒー・紅茶・実費)	ホール控室
階	パソコン室	パソコン室使用者協議会(パソコン体験)	
	フロアー	泊江写真サークルフォト銀杏(写真展)・泊江フォト帖の会(モノクロ写真展)	
	幼児室	ホール控室	ホール控室
1	図書室	通常開室(午前10時～午後5時)	通常開室(午前10時～午後5時)
	ギャラリー	休憩場所	泊江市民たすけあいネットわっかの会 (活動展・体験のデモンストレーション)
	ロビー	休憩場所	サブポートセンターりんく (活動展・体験コーナー・東北支援のデコマグ・実費)
地階	生活工芸室	和紙工房こま(和紙漉き体験・紙漉きアート作品展)	

※ ホール・展示ともに開始時間は午前10時、終了時間は展示が午後4時、ホールは各日ごとに異なります。
※ 平成28年2月26日(金)・29日(月)・3月4日(月)・7日(月)は準備・片付けのため、施設の貸し出しは行いません。また、午後5時以降は臨時休館といたします。

3月5日(土)		3月6日(日)	日（曜）／会場
ホール控室	ホール控室	ホール控室	視聴覚室 4階
10:00 クロバーの会 (フオークダンス フリーダンス・ダックス フリーダンス)	10:00 きんたの会(和太鼓・民舞) 11:30 岳窓会(詩吟)		
11:30 《客席セット》	12:00 ミュージカルCoCo～(ミュージカル)		
12:15 チェリーベル(ミュージックペル)	12:30 POP☆ CORN(キッズダンス)		
12:45 KAHO DANCE COMPANY (ジャズダンス スベイン舞踊など)	13:00 プアリリア(フラダンス)		
ラスフローレス	13:30 《時間調整》		
和の会(着付)	13:45 泊江市邦楽連盟		3
14:15 《時間調整》	(民謡・日舞・民舞・新舞踊・詩吟)		
14:30 Soul Freedom(HipHopダンス)	17:15 終演		
16:00 終演			ホール
階			
	ホール控室	ホール控室	リハーサル室
	早稲田大学泊江稲門会(俳句・作品展)		ホワイエ
2	玉心書道会・こま書道会(書道展)		学習室Ⅰ
	ひまわり(手工芸展)		学習室Ⅱ
	泊墨会(水墨画展)		学習室Ⅲ
階	ぶどうかい(健康ストレッチ公開・体験)	舞路会(日本舞踊・篠笛の発表・講習会)	和室
	ホール控室	ホール控室	茶室
	ハーブの会 (クラフト展&ハーブティ・ジフォンケーキ・実費)	きゅうじ～んふらんせいず (マルシェ～南フランスのお菓子・家庭料理～実費)	料理実習室
階	パソコン室使用者協議会(パソコン体験)		パソコン室
			フロアー
	ホール控室	ホール控室	幼児室
1	通常開室(午前10時～午後5時)		図書室
	玉川碑に集う会(活動展・玉川碑の紹介・解説)		ギャラリー
	すみれ生花の会(生花展)		ロビー
地階	クラフトハウス泊江(木工作品展と包丁研ぎ・実費)		生活工芸室



子どもの広場

- 主 旨 身近な題材を取り上げて、作ったり遊んだり学んだりして、自主性と創造性を高めるとともに、学校・学年の枠を越えた仲間づくりを支援する。
- 日 時 5月13日（水）～平成28年3月9日（水） 全17回
午後3時～4時30分 ※8月26日のみ午後12時30分～2時
- 内 容 別表のとおり
- 講 師 中本 みどり さん（マイ箸・サイコロ・クリスマスリースの工作指導）
美重駒会（盆踊り指導）、
狛江歩歩クラブ（バスハイク引率）、季節の花（フラワーアレンジメント指導）
中央図書館（おはなし会、中央公民館のつどい・特別おはなし会）
- 協 力 田中 光雄さん（バスハイク引率）
和泉本町健康クラブゲールクラブ（わなげの貸出）
クラフトハウス狛江（流しそうめんの用具づくり）
- 対 象 市内在住・在学の小学2・3年生
- P R 市広報、ポスター（少年事業3事業）
- 定 員 15人
- 参加者 15人 延べ238人
- 参加費 材料費 5,000円（年間）
- 評 価〔担当：泉 郷子〕

今年度は対象を小学1・2年生から小学2・3年生へ変更した。指導者はこれまでと同様、市の事業協力者や公民館利用団体の方などに依頼し、事業を通じてお互いに興味を持ってもらう機会とした。美重駒会による盆踊り体験では、「盆踊りに参加しちゃんと踊れた」と喜んで報告してくれる子が多かった。また、流しそうめんではクラフトハウス狛江の方々に竹を加工してもらい、流す台と脚を作っていただいた。料理や工作は職員で試作をしている。

今回も多くの関係者の協力をいただいております、ハロウィン工作では作った仮面やマントを付けて市役所のレストラン・ジャックポットに預けたお菓子を渡していただいた。また、中央図書館のおはなし会にも参加している。多くの方々の協力に感謝するとともに、今後も子どもたちが安全に楽しく過ごせる事業としていきたい。



別表

平成 27 年度 子どもの広場年間活動実績

回	活動日	内容	会場
1	5 月 13 日	保護者説明及び顔合わせ（自己紹介及び写真撮影）	講座室
2	5 月 27 日	工作：フォトフレーム	講座室
3	6 月 10 日	講師依頼工作：マイ箸	講座室
4	6 月 24 日	輪投げ	講座室
5	7 月 15 日	図書館のおはなし会参加「こわい話」	視聴覚室
6	7 月 22 日	団体依頼：盆踊り	和室
7	8 月 26 日	流しそうめん	西河原公民館 生活工芸室集合
8	9 月 12 日	指導者依頼：ズーラシアバスハイク	市役所横 スロープ
9	10 月 14 日	団体依頼：フラワーアレンジメント	美術工芸室
10	10 月 28 日	工作：ハロウィーンの仮面	講座室
11	11 月 11 日	料理：どら焼き	料理実習室
12	11 月 25 日	講師依頼工作：サイコロ	美術工芸室
13	12 月 9 日	講師依頼工作：クリスマスリース	講座室
14	12 月 16 日	クリスマス会	ホール
15	平成 28 年 1 月 13 日	輪投げ大会	保育室
16	2 月 10 日	料理：生キャラメル	料理実習室
17	3 月 9 日	つどい参加（中央図書館のおはなし会）	視聴覚室

夏休み将棋教室

主 旨 学校・家庭・地域及び社会全体が主体となり、子どもたちの社会の基本的なルールと他者とのかかわりかたを学ばせる。日本の伝統文化である将棋を学ぶ機会を提供する。

日 時 7月29日（水）・30日（木）・31日（金）全3回 午前10時～11時30分

会 場 講座室

講 師 高野 秀行さん（日本将棋連盟六段）

村上 由樹さん（日本将棋連盟インストラクター）

宮下 森資さん（日本将棋連盟インストラクター）

対 象 小学生

P R 市広報、チラシ

定 員 20人

参加者 23人（男19人・女4人） 延べ人数 64人（一回平均21人）

評 価〔担当：岩崎 安男〕

本事業は今回で12回目の事業になる。参加者は口コミ等でも集まり、年々定着してきている。今年は、女の子の参加が増えたことと小学1年生から6年生まで参加していることで幅が広がり嬉しく思う。

公民館では、大人中心の将棋グループの活動が活潑だが、子どもの会員も増えてきている。また、子どもだけを対象にしたグループも活動しており、今後連携して取り組んでいきたい。

<参加者アンケート>

- ・今回の将棋教室の先生がとても強かった。
- ・将棋ができて楽しかった。
- ・将棋はおもしろかった。
- ・いろんな動き方があっておもしろかった。またやりたい。
- ・詰め将棋は難しかったが、また教えてほしい。



初心者のための囲碁教室

主 旨 囲碁を学び対局を通じて、世代を超えた関係づくりが出来るようにする。

日 時 平成 28 年 3 月 27 日～5 月 15 日の毎週日曜日（4 月 24 日を除く）全 7 回
午前 10 時～11 時 30 分

会 場 中央公民館 講座室

内 容 基本ルールから手筋・定石までの説明と練習問題、実際の対局

講 師 渡辺 卓さん、馬場 信義さん、長谷川 清さん、石森 貞夫さん（日本棋院狛江支部）

対 象 小学生以上の初心者の方

P R 市広報、市HP、チラシ・ポスター、中央公民館のつどいでの対局体験

定 員 15 人（申し込み多く、30 人まで可とした）

参加者 20 人 延べ 115 人（うち子ども 20 人）

参加費 無料

評 価〔担当：泉 郷子〕

公民館利用団体である日本棋院狛江支部に指導を依頼し、平成 27 年度から 28 年度にかけて実施した。若い方の参加を望んでいたが若い方はあまりおらず、また、申込みをしても全て欠席する子もいた。参加率の良かった子どもたちは講義についていけているようで、積極的に学んでいる様子が見えたが、碁盤に目が慣れないので理解が難しいという意見もあった。脳のトレーニングとしても良いので、内容等を精査し今後も継続していきたい。



野外サークル

主 旨 野外活動を通して自主性・協調性を身につけ、学校・学年を越えた仲間づくりを進め、生きる力を身につける。

回	日 程	内 容	会 場
1	5 月 17 日 (日)	発会式とデイキャンプ	多摩川五本松の河原
2	6 月 14 日 (日)	デイキャンプ (テント実習・かまどづくり)	多摩川五本松の河原
3	7 月 27 日 (月) ～28 日 (火)	第 1 回宿泊キャンプ	奥多摩水根沢キャンプ場
4	8 月 20 日 (木) ～21 日 (金)	第 2 回宿泊キャンプ	秋川溪谷あきる野キャンプ場
5	9 月 20 日 (日)	デイキャンプ (テント実習・レクリエーション)	多摩川五本松の河原
6	11 月 8 日 (日)	デイキャンプ (テント実習・火おこし・かまど実習)	南部地域センター前多摩川の河原
7	12 月 25 日 (金)	デイキャンプ・クリスマス会	多摩川五本松の河原
8	平成 28 年 1 月 6 日 (水)	アイススケート	明治神宮外苑スケート場
9	2 月 14 日 (日)	もちつき大会	中央公民館料理実習室
10	3 月 28 日 (月)	レベルアップ・デイキャンプ (閉会式)	南部地域センター前多摩川の河原

※ 時間は午前 9 時～午後 5 時

講 師 常任講師 奥住 仁志さん、指導 清野 秀人さん・熊野 圭佑さん

対 象 市内在住・在学の小学 4 年生～中学 3 年生

P R 市広報、チラシ

定 員 30 人 (先着順) 申込者 30 人 (男 10 人・女 20 人)

参加者 延べ 172 人 (一回平均 14 人)

参加費 教材費 5,000 円

評 価 [担当: 岩崎 安男]

今年度は、昨年同様天候が悪く、十分な活動ができなかった。また、例年になく参加人数が増え、特に女子の参加と小学 4 年生が目立った。メンバーが増えた一方でリーダーとなる中学生の参加が少なく小学生を指導できる状況にはならなかった。

参加した子どもたちの中で一番印象に残っていることとして、宿泊キャンプが楽しかったようだ。年間を通じて事故がなかったのが良かった。活動場所については、市条例により多摩川での火気使用が禁止されているエリアがあり調整が必要となっている。

<参加者アンケート>

- ・すごく楽しかったので次も参加したい。
- ・火を使った活動が少なくなったのが残念
- ・料理やゲームが楽しかった。



狛江市青年教室（狛プー）

主 旨 青年自身による主体的な活動を通じて仲間づくりを進め、青年の成長、発達を図る。

名 称 狛江市青年教室（略称：狛プー）

日 時 4月1日～平成28年3月30日、毎週水曜日午後7時～9時

延学習時間 112時間（全47回）

会 場 中央公民館 第三会議室及び料理実習室

内 容 詳細は別紙

講 師 年間講師 西村 美東士さん（聖徳大学生涯教育文化学科教授）

料理指導 アナスタシア・キョンドさん

対 象 青年男女（原則として市内在住・在勤の青年男女）

P R 市広報、チラシ・ポスター

定 員 20人

参加者 45人 市内在日外国人2人（ケニア人・インド人）延べ352人（昨年383人）・
一回平均7人（昨年7.5人）参加

その他 学習記録「いなほ」

評 価 〔担当：岩崎 安男〕

西村美東士さんには、昨年度に引き続いて常任講師を引き受けていただき、参加人数は昨年と同程度であった。一昨年から市内のフリースクールコピーの青年が継続して参加し、青年が数名残って活動しており、学習や料理を通じて仲間づくりもできるようになった。就労していない青年が就労可能になったことは大きな成果と考える。また、今年度は教室の活動として大道芸に取り組み、市民まつりにも青年教室の大道芸として参加した。午前と午後の2回で90人の参加があり、青年達も非常にやりがいを感じていた。

公民館主催事業である狛プーの存在を知ってもらうことはとても大事なことであり、今後も積極的に取り組んでいきたい。

<年間活動>

月	活動日	主な内容	月	活動日	主な内容
4月	1、15、22日	企画準備	10月	7、14、21、28日	大道芸
5月	13、20、27日	年間活動話合い	11月	4、11日	大道芸
6月	3、10、17、24日	プログラム作り	12月	9、16日	クリスマス会
7月	1、8、15、22日	第一印象ゲーム	1月	13、20、27日	新年会、学習「人生の諸問題について」
8月	19、26日	料理教室	2月	3、10、17、24日	学習「人生の諸問題について」
9月	2、9、16、30日	キャンプ打合せ	3月	2、9、16、23、30日	中央公民館のつどい参加、反省会

9月／キャンプ

日時：9月12・13日（土・日）、午前9時～午後8時、奥多摩水根沢キャンプ場

11月／市民まつり・大道芸

日時：11月15日（日）、午前11時～12時と午後2時～3時（2回）



企画準備

キャンプ



大道芸の練習



市民まつりでの大道芸



子育てについて考える

主 旨 子どもの発達段階に応じて親のあり方や生き方を学び、仲間づくりの機会を提供する。

日 時 6月3日（水）～10月21日（水）、毎週水曜日午前10時～正午（全13回）

会 場 中央公民館 第四会議室

対 象 乳幼児のいる親

P R 市広報、チラシ・ポスター

定 員 15人

参加者 13人 延べ188人（一回平均13人）

保育室定員 10人程度

保育室受入人数 14人（男4人・女10人）

内 容

	日 程	内 容	講 師
①	6月3日	保育室オリエンテーション	公民館職員
②	6月10日	子育てで気になること	目黒ユキ子さん・墓目千明さん（ノーバディーズパーフェクトファシリテーター）
③	6月17日	子どもの気持ち・親の気持ち	〃
④	6月24日	子どもとのかかわり方	〃
⑤	7月1日	お父さんと子育て	〃
⑥	7月8日	保育室での子ども達の様子	保育者
⑦	9月2日	自分の時間（1）	目黒ユキ子さん・墓目千明さん
⑧	9月9日	自分の時間（2）	〃
⑨	9月16日	自分らしい子育て	〃
⑩	9月30日	子どもの成長・発達（1）	福川須美さん（駒沢短期大学教授）
⑪	10月7日	子どもの成長・発達（2）	米本昌子さん（愛育園すみれ副理事長）
⑫	10月14日	子どもの成長・発達（3）	永田陽子さん（臨床心理士）
⑬	10月21日	保育室での子供達の様子	保育者

評 価〔担当：岩崎 安男〕

今年度の講座プログラムでは今までと違って講義形式を後半に行い前半はグループ討議とした。このことにより参加者の学習意欲をより高めることができた。前半はお母さん達の意見交流が活発に交われ、全体として昨年度よりも出席率が高く、意欲が感じられた。

講座終了後、自主グループが誕生し活発に活動しているが、学習グループ保育に参加できてはいない。今後も継続的援助等行っていきたい。



30 年先から考える～「ふるさと狛江」であり続けるために～

主 旨 生活・文化・現代にかかわるテーマについて、継続的に学ぶ機会を創出する。今年度は狛江市 30 年先の課題について考える。

日 時 5 月 23 日（土）～平成 28 年 3 月 26 日（土）、全 10 回（8 月は休み）毎月第 4 土曜日
午前 10 時～正午

会 場 中央公民館 講座室

講 師 永山 利和さん（日本大学商学部元教授）

対 象 市民

P R 市広報

定 員 40 人（成人男女）

参加者 23 人（男 9 人・女 14 人）

延べ 110 人（1 回平均 11 人）

<参加者アンケート>

- ・理解しやすい内容で大変勉強になった。参考文献も大変役立つと思う。
- ・非常に勉強になり面白かった。非常に難しい内容をわかりやすく話していただきありがたい。
- ・こまめ市民大学の講座に比べ、やや難解なテーマではあるが、普段知りえない内容でもあり参考になった。資料は大変良い。

評 価〔担当：岩崎 安男〕

今回の講座は、昨年度に続いて市民と公民館職員との共同企画で行われ、狛江市の 30 年先を考え、具体的に市に提言すること目標とし、年間を通じて毎回 11 人の参加者がゼミナール形式で意見を出し合いながら内容をまとめることができた。今後も学習活動への支援を考えたい。

回	日 程	内 容
1	5 月 23 日（土）	参加者がつくる「ふるさと狛江」自主と共同をベースに、シンポジウム形式で意見交換～
2	6 月 27 日（土）	昔の若者、今の若者、これからの若者をつなぐ！狛江市に蓄積された豊かな市民—市民基盤とその未来—
3	7 月 25 日（土）	狛江市における“道路”から“みち”への転換を試みる
4	9 月 26 日（土）	狛江市の近未来と市民生活は？
5	10 月 24 日（土）	タウンウォッチング：狛バスに乗って施設見学
6	11 月 28 日（土）	あらためて狛江市と向き合おう
7	12 月 26 日（土）	まちづくりに関する研修会
8	1 月 23 日（土）	まちづくりへの提案 その①
9	2 月 27 日（土）	まちづくりへの提案 その②
10	3 月 26 日（土）	狛江の 30 年先の課題についてのまとめ

中央公民館－成人学習事業

公民館学習講座

主 旨 公民館を理解するための講座とし、中央公民館のつどいの中で実施する。

日 時 平成 28 年 3 月 12 日（土） 午前 10 時～正午

会 場 中央公民館 ホール

内 容 「地域への入り口としての公民館」～市民の関係づくりの拠点として～

講 師 荻野 亮吾さん（東京大学高齢総合研究機構特任助教）

対 象 成人男女

定 員 40 人

参加者 31 人（男 12 人・女 19 人）

＜参加者のアンケート＞

- ・公民館とは何かということをおあまり考えたことがなかったので勉強になった。
- ・資料を準備されていて大変良いと思った。
- ・他組織の活動紹介が参考になった。
- ・公民館の活動、持続が難しいと思った。
- ・公民館が、つながりを持つための拠点にしたいと思った。

評 価〔担当：岩崎 安男〕

毎年 3 月の中央公民館のつどいで、実行委員会と共催で公民館を考える講座を開催してきた。参加者は公民館学習を通して自己変容していることがアンケートからわかり、今後も地道に続けていきたい。



中央公民館—成人学習事業「趣味実用講座」

初心者のための手芸講座

主 旨 日頃手芸をしたいと思っている人に簡単な作品の制作を通じて、糸・針・布に親しみ同じ趣味を持つ人同士の仲間づくりの手助けをする

日 時 10月13日(火) 午後1時30分～3時30分

会 場 中央公民館 第二会議室

内 容 ハンドメイドで布製の「舟形コースター」を作る。

講 師 菅原 しつ枝さん、清藤 峰子さん、伊藤 やす子さん（ハンドハンド）

対 象 市内在住・在勤の成人男女

P R 市広報、市ホームページ、フェイスブック、チラシ・ポスター

定 員 10人

参加者 6人

参加費 100円

評 価 〔担当：森山 和子〕

ハンドメイドの楽しさを実感してもらえたと思う。短時間で仕上がる作品であり、講師の人数も多く説明も丁寧で参加者から好評だった。当日欠席者が出て参加者は少なかったが、趣味として手芸に関心のある人はいるので、創作する作品を厳選し講座を続けたい。



学習グループ保育

主 旨 育児期の女性もグループ活動をし、いきいきと地域の中で暮らしていく機会を保障するとともに、その子どもの保育を行う。

日 時 4月13日（月）～平成28年3月10日（木）
毎週月・水・木の午前10時～正午（夏季及び年末年始期間を除く）

会 場 中央公民館 保育室

内 容 子どもたちが仲間と楽しい時間を過ごし、仲間のなかで成長できるよう配慮し、保育を行った。

対 象 学齢期前の子ども（母親は公民館のグループ活動に参加）

P R 市広報、ポスター

定 員 子どもたちの年齢構成などによって異なる。

受入グループ 5団体（月曜日… ママカフェ・REーラックス、水曜日… B e m o m !
木曜日… キンコン母さん・もーいい会）

参加者 延べ参加者数 925 人（昨年 724 人）

月曜日（32 回）参加人数 8 人、延べ参加人数 296 人

水曜日（14 回）参加人数 14 人、延べ参加人数 120 人

木曜日（36 回）参加人数 18 人、延べ参加人数 509 人

参加費 おやつ代実費 1 回 15 円

評 価〔担当：岩崎 安男〕

5 グループから参加者があり、子どもの人数は 40 人だった。今年度は、前年度と比較し人数が増加したがグループ数としては減少した。水曜日の学習グループは、女性セミナーⅡの受講者が「B e m o m !」という自主グループを作って活動したが、平成 28 年度学習グループ保育の申込は辞退してしまった。曜日により参加人数に差があるため、底上げできるよう取り組みを進めていきたい。

中央公民館

保育室学習会（保育室運営会議）

主 旨 保育室の運営をよりよいものにするために、市民（母親）・保育者・職員の三者で、
広く話し合いを重ねることで、実践を通して学びながら人間的成長を目指す。

日 時 5月16日（土）～平成28年3月5日（土）、原則として第3土曜日
午前10時～正午（全10回開催）

会 場 中央公民館 第四会議室

内 容 ① 保育室運営についての話し合い
② 保育室だよりの発行
③ 保育室運営委員会
④ 1年間の学習記録「はじめのいっぽ」の発行

対 象 市民、保育者

参加者 延べ参加者数96人（全10回・1回平均10人）

参加費 保育のおやつ代実費 1回15円

評 価〔担当：岩崎 安男〕

月一回の学習会では、日頃、学習グループ保育で預かる子ども達の成長や発達の変化について、話し合いを通じて理解し、学ぶことを大切にしてきた。こうした話し合いの中では、公民館保育室に子どもを預け、自らが公民館活動に参加することがいかに大切であるかということを繰り返し学んできたが、参加者の考え方も確認しながら進めていくことが大切である。

「にこにこ広場」

主 旨 親子で遊びながら、親も子も「にこにこ」笑顔で過ごせるように、保育経験者が手助けをする。また、親子の新しい仲間づくりや出会いの場とする。

日 時 7月17日（金）、22日（水）～24日（金）全4回 午前10時～11時30分

会 場 中央公民館 保育室

保育者 有資格保育者（4人）

協 力 子育て支援課

対象者 親子 ※子どもは0歳（首がすわっている子）～2歳11ヶ月まで

定 員 親子15組、参加者13組

平均参加者 12組25人（延べ47組98人）

＜参加者アンケート＞

- ・児童館だと入りづらいので良かった。
- ・暑い時に涼しく過ごせて良かった。
- ・おもちゃが充実していて良かった。
- ・異年齢の子と一緒に過ごせるのが良かった。
- ・自由に遊ぶ時間と、読み聞かせや手遊びを皆でする時間とがあるのが良かった。

評 価〔担当：泉 郷子〕

定員を15組とし、キャンセル待ちを4組受けたが、手足口病等で結局13組となった。部屋を広々と使うことができ、参加した子どももママとたくさん遊べて楽しそうだった。

読み聞かせも手遊びも、子どもたちが楽しそうにしていた。非常口の確保としてベビーカーの置き方を案内するため、来室時間は統一する必要がある。また、名札ラベルを毎回作るのは大変だったが、子供たちも喜んで貼ることができるといったことが好評であった。

中央公民館－こまえ市民大学

こまえ市民大学

【課外講座（春季）】

「山梨県立リニア見学センターと富士山レーダードーム館」

日 時 4月8日（水）午前8時45分～午後5時

内 容 山梨県立リニア見学センターと富士山レーダードーム館
の訪問及び見学

受講者 48人



【声楽家・藤山一郎の足跡】

日 時 4月18日（土）午後2時～4時

会 場 中央公民館 講座室

内 容 国民栄誉賞までのエピソード

講 師 松永 基文さん（狛江市在住）

受講者 30人



【時事講座 世界の動き－日本はどう立ち向かう】

① 中露の歴史認識共闘と日本外交

② イスラム教のジハードとは何か？宗教と政治の問題を考える。

日 時 ① 5月16日（土）午後2時～4時

② 5月23日（土）午後2時～4時

会 場 中央公民館 講座室

内 容 こまえ市民大学ではお馴染みの講師による時事講座、世界の動きと政治、宗教、そして日本はどうあるべきかを考える。

講 師 ① 金子 秀敏さん（毎日新聞編集委員）

② 私市 正年さん（上智大学教授）

受講者 ① 36人、② 34人



【素晴らしきワインの世界と楽しみ方】

日 時 6月6日（土）午後2時～4時

会 場 中央公民館 講座室

内 容 心を豊かにし人と人とを繋ぐコミュニケーション
ツールにもなるワインを、もっと楽しむための基本を学ぶ。

講 師 中尾 成克さん（ワインエキスパート）

受講者 受講者 37人



【墓石が語る社会の歴史】

日 時 6月20日(土) 午後2時～4時
 会 場 中央公民館 講座室
 内 容 墓石の歴史や埋葬、戒名、近代化と墓地などについて学ぶ。
 講 師 朽木 量さん(千葉商科大学教授)
 受講者 37人



【電力中央研究所連携講座⑥ ～第28回～】

エネルギーと環境を考える

日 時 7月11日(土) 午後2時～4時
 会 場 中央公民館 講座室
 内 容 エネルギーと環境のそれぞれの役割や必要性について、また、次世代のために私たちができることは何か。
 講 師 渡辺 准さん(電力中央研究所狛江運営センター上席)
 受講者 29人



【慈恵医大第三病院連携講座⑥ ～第19回～】

高齢者の身体機能と転倒

日 時 7月18日(土) 午後2時～4時
 会 場 中央公民館 講座室
 内 容 健康寿命を延ばし、生き生きと暮らすため、加齢や筋力の低下とともに増えつつある高齢者の転倒について学ぶ。
 講 師 五十嵐 祐介さん(慈恵医大第三病院理学療法士)
 受講者 44人



【終活講座 輝いて生きるために】

日 時 7月25日(土) 午後2時～4時
 会 場 中央公民館 講座室
 内 容 高齢者を中心に組みが増えている終活講座。独居や核家族化が進む中、エンディングノートや自分らしい葬儀・お墓について考える。
 講 師 井上 治代さん(東洋大学教授)
 受講者 51人



【納涼コンサート シャンソンとピアノ】

日 時 8月8日(土) 午後2時～4時
内 容 シャンソンやラテン、また、親しみのある日本の歌
出 演 和 やす子さん、ピアノ・末永 正博さん
会 場 西河原公民館 多目的ホール
入場者 延べ210人



【電力中央研究所連携講座⑨ ～第29回～】

しまった！うっかりミスはなぜ起きる？

日 時 9月5日(土) 午後2時～4時
会 場 中央公民館 講座室
内 容 家庭や職場で誰もが経験するうっかりミス。誘発しやすい状況の解説や事例紹介、注意力テストも行う。
講 師 藤本 順三さん(原子力技術研究所)
受講者 36人



【慈恵医大第三病院連携講座⑨ ～第20回～】

栄養と食の安全

日 時 9月12日(土) 午後2時～4時
会 場 中央公民館 講座室
内 容 健康を維持するために必要な食事や食品の管理など、日常生活を振り返りながらその内容を紹介する。
講 師 狩野 路也さん(慈恵医大第三病院管理栄養士)
受講者 39人



【古文書が語る狛江近郊の生活】

日 時 9月19日(土) 午後2時～4時
会 場 狛江市役所 特別会議室
内 容 現在進められている狛江市史編さん作業で多くの古文書や史料の解釈が進められており、近世狛江市域の領主・人々の生活・事件などを垣間見る。
講 師 滝澤 雅史さん(狛江市市史編さん室)
受講者 36人



【課外講座(秋季)】

テーマ 「渋沢栄一記念館と世界遺産・富岡製糸場」
日 時 10月15日(木) 午前8時45分～午後5時
内 容 渋沢栄一記念館と世界遺産・富岡製糸場の訪問及び見学
受講者 51人



【大河ドラマ「花燃ゆ」 楫取素彦の生涯】

日 時 10月24日(土) 午後2時～4時

会 場 防災センター 401～403 会議室

内 容 吉田松陰の義弟にして盟友・楫取素彦。その生涯について、市内在住の子孫が語る。

講 師 楫取 能彦さん(楫取家五代目当主)

受講者 117人



【狛江事業所シリーズ 泉州尺八工房】

日 時 11月7日(土) 午後2時～4時

会 場 防災センター 402・403 会議室

内 容 江戸時代末期に忽然と現れ、今もなお進化を続ける尺八の魅力を伝える。

講 師 三塚 幸彦さん(尺八演奏家)

受講者 58人



【被災地の今・パート3 福島生きものの記録～拡散】

日 時 11月28日(水) 午後2時～午後4時

会 場 中央公民館 ホール

内 容 2014年4月から福島に通い続け、製作した3作品となる記録と映像、その解説。

講 師 岩崎 雅典さん(映画監督・脚本)

受講者 20人



【シリーズ 沖縄を知ろう！いま、だから】

① 現地記者の目

② 歴史から見る沖縄

③ 琉球芸能

日 時 ① 12月12日(土) 午後2時～4時

② 12月19日(土) 午後2時～4時

③ 平成28年1月16日(土) 午後2時～4時

会 場 中央公民館 講座室

内 容 美しい自然や景色を持つ一方で、ニュースやドキュメントでも取り上げられる沖縄。終戦70年の今年、沖縄を深く理解するため、現状や歴史、文化など多面的に学ぶ。

講 師 ① 島 洋子さん(琉球新報報道部長)

② 大里 知子さん(法政大学沖縄文化研究所)

③ 宇夫方 路さん(琉球舞踊家)

受講者 ① 38人、② 34人、③ 40人



【新春・寿 落語と伊勢参りの話】

日 時 平成 28 年 1 月 23 日（土）午後 2 時～ 4 時
 会 場 中央公民館 講座室
 内 容 毎年お馴染みの市民大学落語
 講 師 三遊亭 栄楽さん（真打）
 受講者 74 人



【神仏分離令と廃仏毀釈】

日 時 平成 28 年 2 月 20 日（土）午後 2 時～ 4 時
 会 場 中央公民館 講座室
 内 容 現在は明治元年の神仏分離令以降の神社・仏閣しか見ることはできない。残された記憶の中に日本人の宗教観を探る。
 講 師 菅原 昭英さん（駒沢女子大学名誉教授、泉龍寺東堂）
 受講者 79 人



【朝鮮通信使と近世の国際交流】

日 時 平成 28 年 3 月 19 日（土）午後 2 時～ 4 時
 会 場 中央公民館 講座室
 内 容 鎖国と言われる江戸時代に朝鮮から送られた通信使。モノ・ヒト・文化の交流からその関係を知る。
 講 師 吉田 光男さん（放送大学教授・付属図書館長）
 受講者 74 人



【こまえ市民大学運営委員会】

定例会 毎月第 1 金曜日、午後 7 時～
 中央公民館 第一会議室

委 員	委員長 岩崎 鴻一（指名委員）	副委員長 高橋 公子（指名委員）
	委員 石賀 健勝（公募委員）	委員 遠藤 豊（公募委員）
	委員 大塚 敏和（公募委員）	委員 加藤 研介（公募委員）
	委員 廣田 憲三（公募委員）	委員 藤村 忠彦（公募委員）
	委員 堀 恒一郎（学識経験者）	委員 松村 隆（指名委員）

P R 市広報、チラシ・ポスター

評 価〔担当：矢野 裕之〕

こまえ市民大学では、時事、歴史、地域、健康、生活、文化など幅広いテーマで年間 20 以上の講座を企画・実施している。また、電力中央研究所や慈恵第三病院など地域と連携した講座も実施しており、受講者からも好評である。特に平成 27 年度はNHK大河ドラマ「花燃ゆ」と関連し市内在住の講師に登壇いただき多くの受講があった。

全ての講座の企画・運営を行っている運営委員会は、講座の発案から講師との調整、チラシ作成・配布、当日の運営など非常に熱心に取り組んでおり、公民館での市民協働の良い実践例のひとつとなっている。

受講者数は増加傾向にあるが年齢層が高齢者に偏った状況もあり、講座内容や周知等に工夫して取り組みたい。

こまえの魅力創作展 ～私が描く大好きな狛江～

- 主 旨 狛江をテーマにした作品の創作勸奨、募集、展示等を通じて地域の魅力を再発見し、地元への愛着を高めるとともに、こまえの魅力を市の内外に発信する。
- 内 容 絵画作品の創作と展示
- 日 時 募集：8月15日(土)～12月13日(日)
選考：12月22日(火)
展示：平成28年1月25日(月)～3月31日(木)
表彰：平成28年3月13日(日)
- 展 示 公民館(西河原、中央)、市庁舎ロビー、市内郵便局(7ヵ所)
- 対 象 市内在住・在勤・在学者及び公民館利用者等
- P R 市広報、市ホームページ、フェイスブック、公民館だより、チラシ・ポスター
- 応募数 42作品(26人)
- 受 賞 最優秀賞：『多摩川下流堰を望む』(中川 久 さん)
優 秀 賞：『時の流れ』(小崎 芳夫 さん)
：『狛江五本松と多摩川河川敷』(蓮見 憲弘 さん)
：『弁財天池の四季』(義山 正夫 さん)
市 長 賞：『飛んでみよう』(佐々木 邦枝 さん)
教育長賞：『高架線となった狛江駅』(小川 福榮 さん)
狛江市観光大使近藤春菜賞：『市民まつり 大道芸』(泉 瑠華 さん)
- 審 査 有馬 守一委員長(狛江市教育委員会教育長)
池田 良二委員(武蔵野美術大学教授)、辻 高毅委員(狛江市芸術協会会長)
晝間 春山委員(狛江市文化協議会会長)
高橋 都彦特別審査委員(狛江市長)、近藤 春菜特別審査委員(狛江市観光大使)
- その他 活用実績：狛江市エンディングノート(高齢障がい課)
生活保護についての正しい理解を深める協働フォーラム報告書(福祉相談課)
啓発用クリアファイル(公民館)

評 価〔担当：矢野 裕之〕

本事業は、市民による創作活動を通じて地域の魅力を発見し市内外に発信することを目的として、東京都市長会の多摩島しょわがまち活性化事業助成金を活用した3ヵ年事業として実施し、今年度は初回となった。初年度は絵画作品を募集し、幅広い年代層から作品の応募があった。

本事業を通じて新たに公民館での活動を始めたり、展示作品を鑑賞するために公民館を訪れる市民を増やすことについては一定の成果があったが、次年度以降も工夫して継続することで、公民館の活性化や狛江市のシティセールスの推進につなげられるよう取り組んでいきたい。

■ 最優秀賞『多摩川下流堰を望む』（油彩画）



■ 優秀賞『時の流れ』（水墨画）



■ 優秀賞『狛江五本松と多摩川河川敷』（版画）



■ 優秀賞『弁財天池の四季』（油彩画）



■ 市長賞『飛んでみよう』（油彩画）



■ 教育長賞『高架線となった狛江駅』（貼絵） ■ 近藤春菜賞『市民まつり大道芸』（クーピー）



K A P A 合同公演

主 旨 公民館事業から自主化した市民によるアマチュア人形劇団の活動を支援するとともに、市民に身近な場所で人形劇という文化に親しむ機会とする。

日 時 12月6日（日）午前10時30分～正午

会 場 中央公民館 ホール

内 容 市民による3つの人形劇団で構成されるK A P A（狛江アマチュア人形劇連絡会）の合同公演として開催する。

参加団体及び演目

- ・ 人形劇団ポッポ (大型絵本)「やさいのおなか」
(人形劇)「だいこんさん、にんじんさん、ごぼうさん」
- ・ 人形劇サークルぶんぶん (人形劇)「三びきのこぶたのちょっとちがったはなし」
- ・ 人形劇サークルスーパ (ボードビル)「3曲」
(人形劇)「おてらのつねこさん」

対 象 市民

P R 市広報、チラシ・ポスター、フェイスブック

定 員 200人

参加者 延べ275人

参加費 無料

評 価〔担当：谷口 愛実〕

人形劇を見る機会は少ないため、毎年楽しみにしている方が多い人気の事業。事前配布とした整理券は、配布開始日のうちに250枚全て配布終了となり、その後は当日券の案内を行った。当日券の希望者も多く、延べ参加者は275人となった。

整理券については土・日曜日の配布分を分け、1日の配布枚数に上限をつけるなど、工夫も必要である。子どもの参加者は年齢層が徐々に下がっており、また、保育園などで保護者の口コミも広がり家族や小学生未満の参加も増えている。

演目内容だけでなく受付の飾り付けなども工夫し、今年は壁掛けのツリーマットに子供たちがメッセージカードを飾ってクリスマスツリーを完成させる参加型の催しを行った。

出演団体からは、参加団体が減り今後も増える見込みがないことやメンバーの年齢も上がってきており活動が制限されることから、第30回を最終公演としたいという意見が出ている。



人形劇団ポッポ
「やさいのおなか」



人形劇団ポッポ
「だいこんさん、にんじんさん、ごぼうさん」



人形劇サークルぶんぶん
「三びきのこぶたのちょっとちがったはなし」



人形劇サークルスープ
「3曲」



人形劇サークルスープ
「おてらのつねこさん」



今年のポスター



北海道アマチュア人形劇連絡会
(KAPA) のみなさん

第31回中央公民館のつどい

主 旨 中央公民館利用団体を主とした団体で実行委員会を組織し、1年間の活動の成果を展示や舞台で発表する場を持つことで、利用団体同士や広く市民との交流の機会をつくり、市民文化の発信の場とする。

主 催 中央公民館、企画・実施 第31回中央公民館のつどい実行委員会

日 時 平成28年3月9日(水)、10日(木)、11日(金)、12日(土)、13日(日)
午前9時～午後9時30分(最終日は午後4時まで) 全5日間

会 場 中央公民館 全館

内 容 別紙プログラム

公民館主催事業の参加

○ 子どもの広場「おはなし会」 ○ 狛江市青年教室「公開活動」

○ 成人学習事業「講演・地域への入り口としての公民館」～市民の関係づくりの
拠点として～荻野亮吾さん(東京大学高齢社会総合研究機構
特任助教)

○ こまえの魅力創作展(表彰式)

対 象 公民館利用団体及び市民

参 加 90 団体

公開活動 40 団体、活動パネル展 23 団体、発表会 19 団体、体験 27 団体

講演会・講習会 10 団体、出店 2 団体、その他

参観者 延べ6,970 人

実行委員会

- ・ 実行委員長 惣川 ひさえ さん(彩楽工房)
- ・ 副実行委員長 大矢 美枝子 さん(手話サークルてのひら)
青木 香奈 さん(狛江デッサン会)
周東 美和子 さん(コカリナサークルこまえ)
小塚 裕子 さん(カプアフラグループ)
平山 延子 さん(狛江デッサン会)
- ・ 会計 羽曾部 由美 さん(保育室活動グループ)
- ・ 会計監査 佐々木 誠 さん(狛江英会話クラブ)

第1回：11月10日(火) 午後7時～

- ・ 開催要項について
- ・ 実行委員会の設立及び規約並びに実行委員会役員の選出について
- ・ 予算案について
- ・ 参加企画アンケートについて

第2回：12月8日(火) 午後7時～

- ・ 部屋割りの確認について
- ・ 実行委員の役割分担について

第3回：平成28年1月12日(火) 午後7時～

- ・ 部屋割りの調整について
- ・ つどいコンサートについて

- ・ポスター、プログラムについて
- ・出店について
- ・実行委員会の役割分担について
- ・必要備品等の申込みについて

第4回：平成28年2月9日（火）午後7時～

- ・ポスター・プログラムの配布について
- ・つどいコンサートについて
- ・注意事項について

第5回（反省会）：平成28年3月18日（金）午後7時～

- ・参加者活動報告及びアンケートの結果について
- ・感想及び意見交換

<主な反省点>

- ・事務局と実行委員会役員との役割（責任）分担がはっきりしていなかった。
- ・今年度は方法を変えたと言っていたが、何が変わったのかわからなかった。また、参加者全員が理解していなかったのではないかな。
- ・入口エントランスホールの飾りつけで、何かやっているという雰囲気が出ていた。
- ・今回から展示用ボード以外にプラバンを使用した。慣れるまで時間がかかるかもしれない。
- ・夜間は見学者や来場者が少ない。

評 価〔担当：岩崎安男、矢野裕之、泉郷子、谷口愛実、森山和子、勝又壽美江〕

今年度は、期間中天候が悪く昨年度よりも参加団体及び人数が減ってしまったのが残念だった。実行委員会としては、より主体的に取り組むことについて実行委員会設立当初より参加団体に働きかけ、装飾や展示等で随分と変わったように思う。展示では、重量のあるボードの取扱いを考慮し、軽量のプラスチックダンボールを初めて使用した。

全体を通して事故もなく終了できたことは良かった。後片付けについても、前年度以上に参加がありスムーズに終了できた。

公民館学習会では講師の荻野先生に初めて登壇いただき31名の参加者があった。

次年度以降も、実行委員会がより主体的に取り組めるよう、今年度の反省点等を活かしていきたい。

■ エントランス装飾



■ 市民センターロビー貼絵



■ 体験・盆景作り



■ 公開活動・フォークダンス



■ 展示・地下一階



■ 展示・一階



■ 展示・二階



■ 成人学習事業・講演会



■ つどいコンサート



■ つどいコンサート



豊かな利用をすすめるために



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

市長賞『飛んでみよう』（佐々木 邦枝 さん）

西河原公民館図書室

開室時間 午前10時～午後5時（木曜日のみ午後7時まで）

年間開室日数 303日
木曜日夜間開室日数 49日

特別整理休館 6月22日(月)～7月7日(火)

年末年始休館 12月28日(月)～平成28年1月5日(火)

図書室資料の収集数(平成28年3月31日現在)

図書	36,036冊	ビデオテープ	281本
一般	21,961冊	LD	54本
児童	14,075冊	CD	1,162本
雑誌	43誌	カセットテープ	132本
新聞	6紙	DVD	705本

(新聞6紙のうち2紙は福島民報・福島民友)

図書の貸出及び館内サービス

個人貸出 図書等 1人10点まで、休館日を除く14日間以内
うち、CD3本
ビデオテープ又はDVD・・1本
カセットテープ.....3本

団体貸出 図書のみ 1団体100冊/休館日を除く30日間以内
(学校・保育園等)

閲覧席 45席
AV視聴室 9席
予約サービス 市立図書館・室間等の相互貸借による資料の提供
インターネットによる粕江市内の本の検索・予約

発行物

「にしがわらBOOKだより」 5回発行

資料展示

テーマ別に随時展示

利用統計

	貸出 利用者数 (個人*)	AV館内 利用者数 (視)	AV館内 利用者数 (聴)	案内	貸出冊数 (AVを除く 個人*)	AV 貸出冊数	レファレンス
4月	1,510	181	57	76	4,039	630	101
5月	1,507	192	98	56	4,030	625	126
6月	1,135	113	81	35	3,660	451	98
7月	1,349	192	101	35	3,708	546	120
8月	1,873	333	127	73	5,434	709	174
9月	1,575	190	66	70	4,195	651	119
10月	1,710	188	117	83	4,440	715	135
11月	1,637	160	69	77	4,212	752	136
12月	1,444	121	76	56	4,042	655	123
1月	1,399	130	111	52	3,799	628	95
2月	1,517	145	137	83	3,998	706	134
3月	1,510	164	101	56	3,827	697	117
合計	18,166	2,109	1,141	752	49,384	7,765	1,478

*貸出限度冊数が個人と団体では異なるため、個人のみの利用者数、貸出冊数としています

西河原公民館展示ギャラリー

主 旨 芸術文化関係団体及び個人の作品展や活動発表展等、市民のギャラリーとして活用する。

会 場 西河原公民館 展示ギャラリー

評 価〔担当：高橋 健太郎〕

今年度も様々な作品の展示があり、多くの方に足を運んでいただいた。当ギャラリーでは利用団体が日頃の成果を発表するだけでなく、市内の小中学生の作品が展示されることもあり、ご家族がお子さんと一緒に嬉しそうに作品を見ている姿が印象的である。

今後も市民活動の貴重な発表の場として、積極的に活用していただけるよう周知していきたい。

日程及び利用（展示）団体等

実施	期 間	利用団体
1	5 月 16 日（土）～17 日（日）	狛江バラ愛好会
2	6 月 9 日（火）～15 日（月）	狛江写真集団
3	6 月 19 日（金）～7 月 2 日（木）	市教育委員会指導室
4	7 月 16 日（木）～7 月 30 日（木）	まちづくり推進課
5	8 月 21 日（金）～25 日（火）	狛江消防署
6	10 月 8 日（木）～17 日（土）	狛江フォト鮎の会
7	10 月 22 日（水）～26 日（月）	狛墨会
8	10 月 29 日（木）～11 月 2 日（月）	墨華会
9	11 月 8 日（日）～15 日（日）	狛江写真サークルフォト銀杏
10	11 月 16 日（月）～22 日（日）	第一長寿会
11	11 月 24 日（火）～30 日（月）	いずみフォトサロン
12	1 月 6 日（水）～20 日（水）	墨華会
13	1 月 26 日（火）～2 月 2 日（水）	市教育委員会指導室
14	3 月 11 日（金）～13 日（日）	玉心書道会

中央公民館

中央公民館展示ショーケース・団体活動室

主 旨 市内の社会教育団体及び福祉団体の作品展や活動展を行う。

会 場 中央公民館 展示ショーケース（１階及び２階）

評 価〔担当：岩崎 安男〕

毎回の展示の際、展示作品等に対する感想をいただき、利用団体に還元した。

一階ショーケース

月	期 間	利用団体
4	4月 1日 ～ 4月15日	狛江市芸術協会
	4月16日 ～ 4月30日	図書館
5	5月 1日 ～ 5月15日	麦の穂
	5月16日 ～ 5月31日	龍の会
6	6月 1日 ～ 6月15日	狛江市シルバー人材センター
	6月16日 ～ 6月30日	狛江陶友会
7	7月 1日 ～ 7月15日	ひかり作業所
	7月16日 ～ 7月31日	折遊会
8	8月 1日 ～ 8月15日	ポンテ
	8月16日 ～ 8月31日	狛江市シルバー人材センター
9	9月 2日 ～ 9月14日	七宝焼紺青
	9月16日 ～ 9月30日	狛江俳句会
10	10月 1日 ～ 10月15日	狛江陶芸クラブ
	10月16日 ～ 10月31日	レザークラフト
11	11月 1日 ～ 11月13日	彩楽工房
	11月14日 ～ 11月15日	市民まつり
	11月16日 ～ 11月30日	マーノ・イン・マーノ
12	12月 2日 ～ 12月15日	狛江ステンドグラス
	12月16日 ～ 12月27日	西河原公民館(山木)
1	1月 6日 ～ 1月15日	駒陶クラブ
	1月16日 ～ 1月31日	フラワーサークルピュア
2	2月 1日 ～ 2月15日	ニットサークル
	2月16日 ～ 2月29日	手あみの会
3	3月 2日 ～ 3月14日	中央公民館のつどい
	3月16日 ～ 3月31日	水曜美術

二階ショーケース

月	期 間	利用団体
4	4月 1日 ～ 4月15日	狛江市芸術協会
	4月17日 ～ 4月30日	狛江市芸術協会
5	5月 1日 ～ 5月15日	狛晁の会
	5月16日 ～ 5月31日	狛江写真サークルフォト銀杏
6	6月 1日 ～ 6月15日	狛江市環境週間
	6月16日 ～ 6月30日	狛江の放射能を測る会
7	7月 1日 ～ 7月 1日	豊栄書道
	7月16日 ～ 7月31日	絵手紙ポップアップ
8	8月 1日 ～ 8月15日	狛江フォト鮎の会
	8月16日 ～ 8月31日	狛江市婦人会
9	9月 2日 ～ 9月14日	美墨会
	9月16日 ～ 9月30日	金曜ソーイング
10	10月 1日 ～ 10月15日	狛江写真集団
	10月16日 ～ 10月31日	日高書道
11	11月 1日 ～ 11月13日	リメイクの会
	11月14日 ～ 11月15日	市民まつり
	11月16日 ～ 11月30日	社会教育課(文化財)
12	12月 2日 ～ 12月14日	水曜美術
	12月16日 ～ 12月27日	和泉書楽
1	1月 6日 ～ 1月15日	狛江デッサン会
	1月16日 ～ 1月31日	ポンテ
2	2月 1日 ～ 2月15日	いずみフォトサロン
	2月17日 ～ 2月29日	狛江ボタニカルアート
3	3月 2日 ～ 3月14日	中央公民館のつどい
	3月16日 ～ 3月31日	手織りの会

団体活動室の整理と棚の抽選

主 旨 公民館利用団体の利用に供するため、団体活動室（2階）の清掃及び整理・整頓並びに荷物用棚の抽選を行う。

日 時 9月24日（木）～30日（水）：部屋の整理
10月3日（土）：棚の抽選（120団体）

西河原公民館利用者懇談会

【目 的】 公民館と利用者、また、利用者同士の意見交換及び交流を行う。

【開催日時】 ◎ 4月28日（火）午後7時～7時40分

◎ 4月30日（木）午後2時～2時50分

【参 加 者】 ◎ 12団体（14人） ◎ 49団体（51人） 計61団体（65人）

【出席職員】 田部井公民館長、矢野事業係長、植草主任、千葉主事、高橋主事

【会 場】 西河原公民館 学習室Ⅰ

【内 容】

1. 公民館からのお知らせ
2. 利用者及び公民館の意見交換等
3. その他

【質疑応答（主なもの）】

<28日>

Q 1. ホールで9月に発表会を行う予定だが、音響設備の更新で使用に影響はないか。

A 1. 8月中旬には更新が完了するため問題ない。

Q 2. ホールの机が高く積み上げられおり、重量もあるため下ろすのが大変である。キャスター付きの軽い机等に変更できないか。

A 2. 老朽化した備品は順次更新していくが、今ある範囲での工夫も考えていく。また、危険な作業を伴うような場合は事務室に相談してほしい。

Q 3. ホールの観覧席等を使用する場合は何日前に相談すればよいか。

A 3. 1ヵ月前には打合せをさせていただきたい。

Q 4. ホールの床のワックスが滑る。滑らないワックスに変更できないか。

A 4. 現在使用しているワックスを確認し、検討していく。

<30日>

Q 1. こまへの魅力創作展事業は、以前から実施している市民創作展とは別の事業なのか。

A 1. 別の事業として実施し、広く狛江をテーマとした作品の創作・展示を行う。

Q 2. 空調の温度設定を各部屋でできるようにしてほしい。

A 2. 現在の空調設備を確認し、可能かどうか検討していく。

Q 3. 茶室にある点茶盤（てんちゃばん）の組立てマニュアル（完成図・写真等が付いている）を作してほしい。

A 3. 現物を確認し対応する。

Q 4. 一つの団体の中に複数の部会があり部屋の予約は各部会で行っている。利用料の未納連絡が全て代表者に来るので、そういう連絡は各部会の代表者にしてもらえることは現在のシステムで可能か。

A 4. 現システムでは難しい。部会ごとに団体登録して代表者を設定していただきたい。

Q 5. 展示目的でホールホワイエを単独貸出することは可能か。

A 5. ホワイエ単独の貸出はできない。

Q 6. 今回の懇談会開催通知に同封されていた公運審からの提言について、今後の取扱い等は決まっているのか。

A 6. 市民センターを考える市民の会で来年3月を目途に検討している内容にも関係があるため、会からの報告や公運審への諮問も含めて公民館の考え方を整理する。

(その他意見)

- ・市内の道路等にごみが多く、私たちの団体は毎朝ボランティア清掃をしている。市の事業等でこまへの魅力を内外にPRしても市内が汚いと魅力も半減してしまうと思うので、そういうところにも目を向けてほしい。クリーンな狛江になるよう他の団体の方にも協力をお願いしたい。

中央公民館利用者懇談会

【目 的】 公民館と利用者、また、利用者同士の意見交換及び交流を行う。

【開催日時】 ◎ 4月24日（金）午後7時～8時30分

◎ 4月27日（月）午前10時～11時30分

【参加者】 ◎ 47団体（47人） ◎ 61団体（62人） 計108団体（109人）

【出席職員】 田部井公民館長、矢野事業係長、泉主任、谷口主事、岩崎主事

【会 場】 中央公民館 講座室

【内 容】

1. 公民館からのお知らせ
2. 利用者及び公民館の意見交換等
3. その他

【質疑応答（主なもの）】

<24日>

Q 1. 団体活動室内の印刷機を夜間使用可能とすることについて、利用者目線で考えてもらいたい。

A 1. 土日も含め日中の使用をお願いしているところだが、今後、公民館全体の運営の中で検討していきたい。

Q 2. 施設の重複予約について、毎月11日～20日で予約の空き状況を確認し部屋の調整ができないか。

A 2. 重複予約については、毎月の調整会で調整していただきたい。不要な部屋の予約はご遠慮いただき、また、キャンセルする際は早めにご連絡いただきたい。

Q 3. 市や教育委員会の後援があるイベントの展示で、館内ロビーを貸出してもらえないか。

A 3. ロビーや共有スペースは子どもたちの居場所や一般来館者の打ち合わせ等で利用されているため一般団体に対する貸出はできない。展示する場合は2階ショーケースや部屋を予約し実施していただきたい。

Q 4. 公民館運営審議会（以下「公運審」）の公募委員選考方法を知りたい。

A 4. 一般応募については、公民館が指定するテーマについての作文を提出いただく。

Q 5. ホールの床の張替工事はどうなっているのか。

A 5. 平成25年度の市民センター改修に関する議論の中で出た意見だと思うが、市民センターを考える市民の会を中心に広く市民の声を聞くことになり教育委員会でまとめた案は一旦停止している。当面、今年度を実施する耐震改修以外に工事の予定はない。

Q 6. 8月以降の耐震改修工事の予定は決まっているのか。

A 6. 今年度の耐震改修工事は8月までである。内容としては市民センター全体の改修工事とは別で、耐震診断に基づき必要最低限（トイレ、階段、講座室及び第二会議室の壁、入口庇部分の雨漏り等）を改修するものである。

Q 7. 登録手話でOHPやパワーポイントを使用するが、プロジェクターが使えないことがある。新しいプロジェクターを用意してもらいたい。

A 7. 老朽化した備品については順次更新していくが、プロジェクター使用時はあらかじめテストしていただきたい。また、中央公民館のプロジェクターに接続できない場合、西河原公民館にもプロジェクターがあるので、あらかじめ窓口で相談があれば取り寄せることも可能である。

Q 8. 今回の懇談会開催通知に同封されていた公運審からの提言について、今後の取扱い等は決まっているのか。

A 8. 市民センターを考える市民の会で来年3月を目途に検討している内容にも関係があるため、会からの報告や公運審への諮問も含めて公民館の考え方を整理する。

Q 9. 市民センターを考える市民の会から報告が出される前に、先行して公民館や公共施設の予約方法等に関する近隣自治体のデータ収集ができると良い。

A 9. 施設予約に関しては機械抽選方式と調整会方式のいずれもメリットとデメリットがある。公運審でも相当議論してきており、他市の実情についても把握し参考にしていきたい。

Q 10. 公運審について、昨年度と今年度の委員構成の内訳と委員選考の評価基準を知りたい。また、作文や結果は公表されるのか。

A 10. 委員構成については公民館条例及び条例施行規則に規定されており、昨年度と今年度では変更はない。以前、利用団体推薦として選任していた委員についても公募委員の扱いである。公募作文の評価者は教育長、教育部長及び公民館長の3人で、作文を評点形式で評価する。作文や選考会は非公開であり選考結果は本人にのみ通知する。評価基準は本日この場に資料を持ち合わせていない。

Q 11. 今年度から本格実施する中央公民館の祝日開館は、資料に記載のある特定の月曜日の祝日（以下「ハッピーマンデー」）だけか。今後増えるのか。

A 11. 中央公民館の祝日開館は年4回のハッピーマンデーのみであり、今後の拡大は現時点では予定していない。

Q 12. 有料化された市庁舎駐車場について、公民館利用者は利用時間を無料とする考えはないのか。公民館の利用拡大のため、公民館長から担当部署に対し訴えてもらいたい。

A 12. 現在、市全体の取扱いとして1時間までを無料としており、終日無料とするのは障がい者等の一部に限っている。公民館利用者だけ取扱いを変えることは難しいが担当の総務課には意見を伝える。

（その他の意見）

- ・ 公民館活動終了後、ジャックポットでは休憩しにくいいため集まる場所がなく困っている。
- ・ 市民センターを考える市民の会では、市と協定を結び、市民センターをより良くするため施設だけでなく公民館や図書館のあり方等についても考え、今年度末を目途に活動している。皆さんにも是非ご参加いただきたい。

< 27 日 >

Q 1. 聴覚障がい者が調整会に参加するときに、手話通訳者を手配してもらえないか。

A 1. 手配する方向で検討する。

- Q 2. OHPが古いため暗く、また、今はOHCという機種に新しくなっている。新しくしてもらえないか？
- A 2. 老朽化した備品については順次更新していく。
- Q 3. 聴覚障がい者向けに、公民館の施設内に磁気ループを設置することはできるか。
- A 3. 他部署に磁気ループがあるか、また貸出が可能か確認する。
- Q 4. 市民センターと中央公民館が同一であることがわからないと言われることが多い。入口にわかりやすく表示することはできないか。
- A 4. 建物としては市民センターであり、その中に中央公民館と中央図書館が入っている。入口の新たに看板については市民センター改修時に検討することとしたいが、事業案内などの中では中央公民館（市民センター）と記載するなど改善に努めたい。
- Q 5. 利用当日に予約した部屋以外が空いている場合、日中であれば窓口で変更対応してもらえる。夜間も同様の対応ができないか。
- A 5. できる限り柔軟に考えたいが、夜間窓口の委託先との契約内容にも関わるため調整が必要である。
- Q 6. 市民センターを考える市民の会と一般利用者との接点として、公民館が間に立って話し合いの場を作ることなどはあるのか。公民館の立場は。
- A 6. 会と市で協定を結んでおり協定の範囲内で対応するため、公民館が協定以外に単独で間に立つようなことは考えていない。市民の会は今年度末を目途に意見をまとめることとしており、市は会の意見を尊重する。皆さんにも議論に参加してもらいたい。
- Q 7. 公民館施設の貸出時間の区分について、1区分を3時間とし、一日4区分で利用できるようにした方が合理的ではないか。
- A 7. 市民センターを考える市民の会で来年3月を目途に検討している内容にも関係があるため、会からの報告や公運審への諮問も含めて公民館の考え方を整理する。
- Q 8. 市民センターを考える市民の会には自由に参加できるのか。
- A 8. 誰でも自由に参加できる。
- Q 9. 公民館としてはどのような方法で日常の利用者の意見を集約しているのか。
- A 9. 利用者懇談会や窓口対応、利用票の備考欄、事業後のアンケート等、様々な方法で意見をいただいている。
- Q 10. 公民館長の考える公民館の構想を教えてください。
- A 10. 既に公民館を利用したことのある方やこれから新たに公民館を利用する方のどちらも大切に考えていく。運営面で見直すべき部分もあるかと思う。幅広い市民の意見を聞きながら公運審とも連携し、より良い公民館を作っていきたい。
- Q 11. 施設使用料はどのように使われているのか。
- A 11. 施設の修繕や各種委託料等、市民センターの維持管理にかかる経費の一部に使われている。
- Q 12. 夜間の団体活動室は、現在は施錠されているが、鍵を開けておくか貸出用の鍵を増やすことはできないか。
- A 12. 昼間は利用団体が多く、その都度の開閉は不便であるため開放している。また、鍵を

増やすと鍵の管理が難しい。意見を踏まえて検討したい。

Q13. 夜間中心に活動しているため、中央公民館のつどい実行委員会に参加しても昼間の手伝いに参加することが難しいので配慮してもらいたい。

A13. 平等に担っていただいているので、できる限り協力をお願いしたい。

(その他の意見)

- ・公運審委員は2期までで充分だと思う。委員を増やしたり新しい方に入っていただいた方が良い。
- ・公民館ではなく、生涯学習センターの方がよいと思う。
- ・市民の声を市政に反映させる点で、公民館は重要な役割があると思う。

職 員



高架線となった狛江駅

【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

教育長賞『高架線となった狛江駅』（小川 福栄 さん）

職員及び公民館運営審議会委員等の研修

■ 東京都公民館連絡協議会・各部会等研修

<館長部会>

日 時 7月15日(水)

会 場 西東京市田無公民館

テーマ 第56回関東甲信越静公民館研究大会について、ほか

参加者 都公連加盟公民館長

日 時 平成28年2月18日(木)

会 場 国立市公民館

テーマ (研修会) 公民館の事業と運営の可能性について、ほか

参加者 都公連加盟公民館長

<職員部会>

日 時 4月～平成28年3月(全10回)

会 場 西東京市田無公民館、他

テーマ 第56回関東甲信越静公民館研究大会について、ほか

参加者 都公連加盟公民館職員

<委員部会>

日 時 4月～平成28年3月(全12回)

会 場 狛江市立中央公民館

テーマ 公民館を取り巻く諸状況を考える

参加者 都公連加盟公民館運営審議会委員、ほか

<新任職員研修>

日 時 5月20日(水)

会 場 国立市公民館

テーマ 公民館・社会教育の基礎知識と現代的課題、ほか

参加者 都公連加盟公民館職員

<障がい者青年学級担当者研修>

日 時 5月～平成28年3月(全6回)

会 場 西東京市柳沢公民館、ほか

テーマ 各市青年学級の卒業をどう考えていくか

参加者 都公連加盟公民館職員

<保育事業担当者研修>

日 時 7月～平成28年2月(全3回)

会 場 福生市公民館、ほか

テーマ 父親が参加しやすい公民館事業研修会等

参加者 都公連加盟公民館職員

< 委員部会研修会 >

日 時 9 月 26 日（土）、平成 28 年 1 月 30 日（土）

会 場 狛江市立中央公民館

テーマ 市民力を生かした公民館運営・事業の設定、ほか

参加者 都公連加盟公民館職員

< 東京学芸大学連携研修 >

日 時 6 月～平成 28 年 2 月（全 8 回）

会 場 東京学芸大学コミュニティセンター

テーマ おとなの学習者を理解する、ほか

参加者 都公連加盟公民館運営審議会委員ほか

■ 第 52 回東京都公民館研究大会

平成 27 年度に開催した第 56 回関東甲信越静公民館研究大会兼東京都公民館大会として開催した。

■ 第 56 回関東甲信越静公民館研究大会

日 時 11 月 14 日（土）

会 場 小平市民文化会館（ルネこだいら）

テーマ 公民館 その新たな可能性～東京発、戦後 70 年目の温故知新～

参加者 都公連加盟公民館運営審議会委員ほか

■ 全国公民館連合会

日 時 10 月 15 日（木）～16 日（金）

会 場 鳥取県（鳥取県とりぎん文化会館ほか）

テーマ 「未来を拓く公民館力ー人が輝き地域がきらめくー」

参加者 都公連加盟公民館運営審議会委員ほか

平成27年度職員名簿

職 名	氏 名	備考
公民館長	田部井 則人	
事業係長	矢野 裕之	
主 任	泉 郷子	
主 任	植草 清美	～平成27年 9 月
主 事	紺矢 宣子	平成27年10月～
主 事	千葉 茂	
主 事	高橋 健太郎	
主 事	谷口 愛実	
再任用・社会教育主事	岩崎 安男	
嘱託職員	勝又 壽美江	
嘱託職員	森山 和子	
嘱託職員	松井 隆行	～平成27年 4 月
嘱託職員	高津 宏子	平成27年 5 月～

資 料

利用統計



【作品】

平成 27 年度公民館事業「こまえの魅力創作展」

狛江市観光大使 近藤春菜長賞『市民まつり大道芸』（泉 瑠華 さん）

平成27年度 西河原公民館利用状況

1. 時間帯別集計

	午前			午後			夜間			合計			利用者数		
	件数	目的外使用	利用率	件数	目的外使用	利用率	件数	目的外使用	利用率	件数	目的外使用	利用率	人数	目的外使用	1件当平均(人)
生活工芸室	227	0	73.2%	219	0	70.6%	52	0	16.8%	498	0	53.5%	3,459	0	6.9
暗室	117	0	37.7%	120	0	38.7%	1	0	0.3%	238	0	25.6%	723	0	3.0
和室	249	0	80.3%	228	1	73.5%	168	0	54.2%	645	1	69.4%	7,454	30	11.6
学習室Ⅰ	153	2	49.4%	208	4	67.1%	83	4	26.8%	444	10	47.7%	8,040	233	18.1
学習室Ⅱ	201	1	64.8%	222	1	71.6%	106	0	34.2%	529	2	56.9%	4,829	30	9.1
学習室Ⅲ	185	1	59.7%	197	2	63.5%	73	1	23.5%	455	4	48.9%	4,344	50	9.5
茶室	174	0	56.1%	210	4	67.7%	73	4	23.5%	457	8	49.1%	4,093	78	9.0
料理実習室	149	0	48.1%	158	0	51.0%	248	0	80.0%	555	0	59.7%	4,301	0	7.7
多目的ホール	261	0	84.2%	276	0	89.0%	243	0	78.4%	780	0	83.9%	22,721	0	29.1
リハーサル室	227	1	73.2%	253	2	81.6%	261	0	84.2%	741	3	79.7%	6,537	16	8.8
視聴覚室	246	0	79.4%	258	0	83.2%	42	0	13.5%	546	0	58.7%	7,457	0	13.7
合計	2,189	5	64.2%	2,349	14	68.9%	1,350	9	39.6%	5,888	28	57.6%	73,958	437	12.6

* 目的外使用は内数

2. 曜日別集計

	月		火		水		木		金		土		日		合計	
	総件数※1	利用率	総件数	利用率	総件数	利用率	総件数	利用率	総件数	利用率	総件数	利用率	総件数	利用率	総件数	利用率
生活工芸室	40	32.5%	40	51.3%	121	84.0%	63	41.2%	50	34.0%	107	74.3%	77	54.6%	498	53.5%
暗室	15	12.2%	17	21.8%	28	19.4%	38	24.8%	10	6.8%	63	43.8%	67	47.5%	238	25.6%
和室	75	61.0%	56	71.8%	112	77.8%	114	74.5%	135	91.8%	91	63.2%	81	57.4%	664	71.4%
学習室Ⅰ	57	46.3%	38	48.7%	102	70.8%	111	72.5%	49	33.3%	104	72.2%	68	48.2%	529	56.9%
学習室Ⅱ	62	50.4%	30	38.5%	80	55.6%	99	64.7%	68	46.3%	97	67.4%	70	49.6%	506	54.4%
学習室Ⅲ	77	62.6%	29	37.2%	87	60.4%	75	49.0%	58	39.5%	96	66.7%	66	46.8%	488	52.5%
茶室	80	65.0%	32	41.0%	65	45.1%	71	46.4%	84	57.1%	86	59.7%	39	27.7%	457	49.1%
料理実習室	39	31.7%	20	25.6%	41	28.5%	87	56.9%	63	42.9%	76	52.8%	54	38.3%	380	40.9%
多目的ホール	104	84.6%	50	64.1%	126	87.5%	128	83.7%	134	91.2%	129	89.6%	114	80.9%	785	84.4%
リハーサル室	98	79.7%	47	60.3%	139	96.5%	127	83.0%	97	66.0%	113	78.5%	102	72.3%	723	77.7%
視聴覚室	110	89.4%	60	76.9%	126	87.5%	133	86.9%	122	83.0%	98	68.1%	106	75.2%	755	81.2%
合計	757	55.9%	419	48.8%	1,027	64.8%	1,046	62.2%	870	53.8%	1,060	66.9%	844	54.4%	6,023	58.9%
貸出日数	41		26		48		51		49		48		47		310	

* 1 総件数... 年間に貸し出した区間数の計

* 統計は、いっぴんと西河原開催期間を含まない。

3. 利用件数(年間)

陶芸窯	58
展示ギャラリー	16

幼児室	月	9	
午前	121	火	14
午後	121	水	25
夜間	42	木	64
件数	284	金	99
うち公民館	186	土	56
利用者数	5,234	日	17

青少年団体(年間)

件数	541
人数	7,936

備考

1日当平均件数	19.0
1日当平均利用率	57.6%
1日当平均利用者数	238.6
1件当平均利用者数	12.6
目的外割合	0.6

公民館主催・市役所関係件数

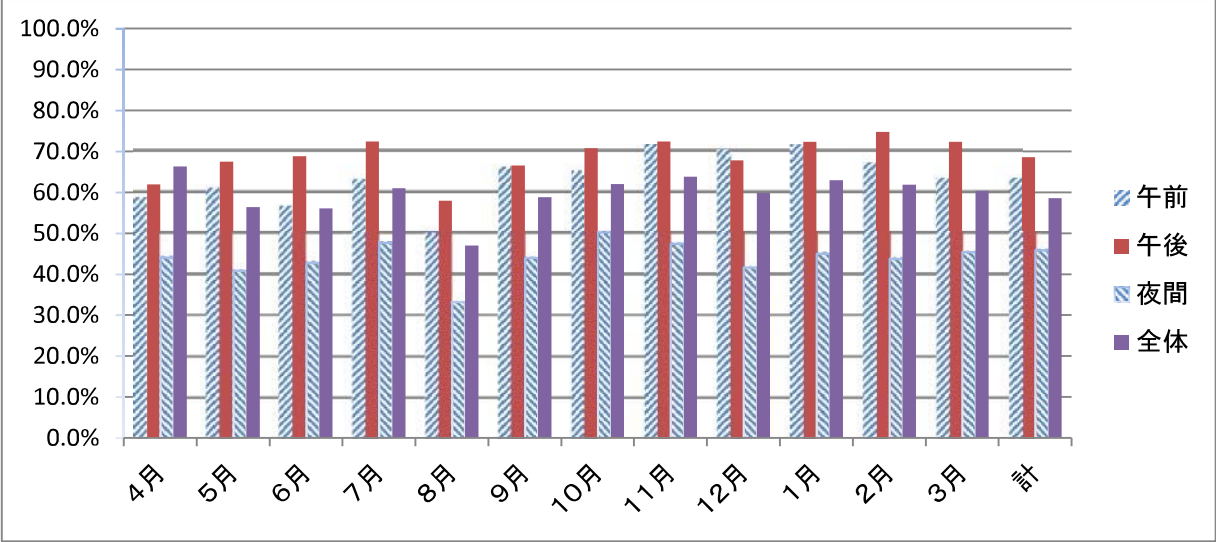
	※ 2	
	件数	利用率
市関係	86	1.5%
公民館	536	9.1%
合計	622	10.6%

* 2 全体の利用数に対する利用率

開館日数	318
施設貸出日数	310
休館日	46

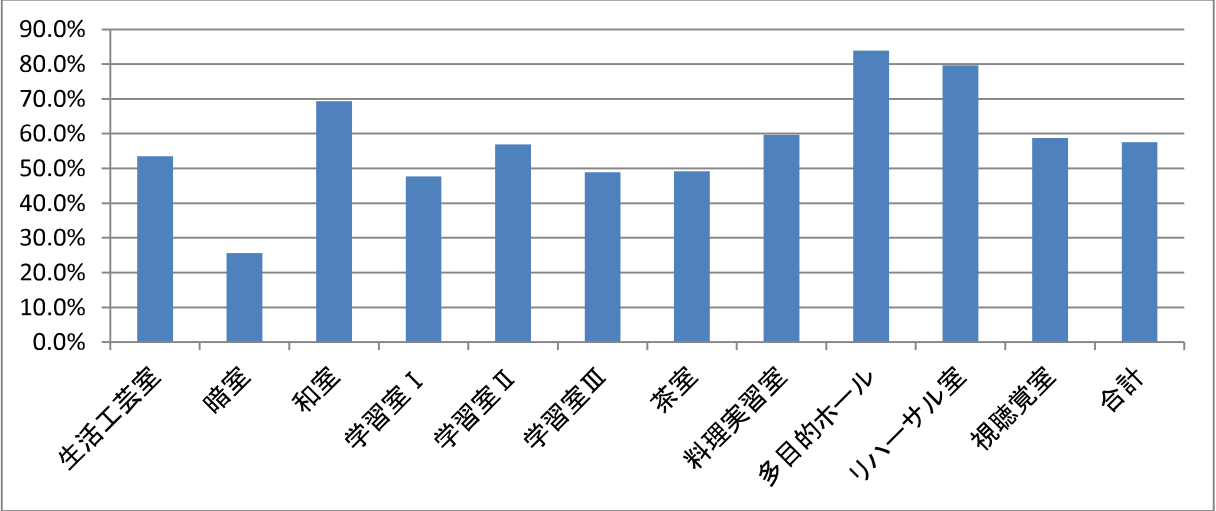
平成27年度 西河原公民館利用状況

月別利用率



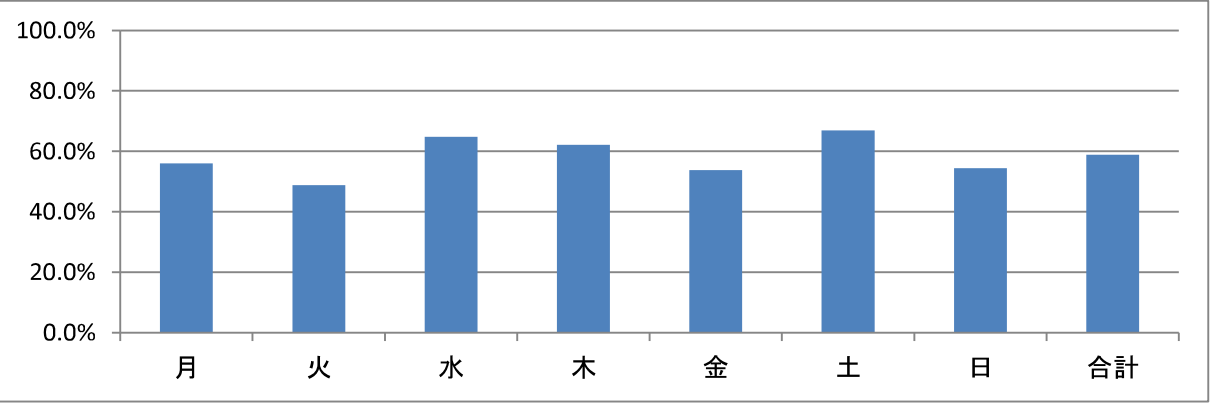
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
午前	58.6%	60.8%	56.5%	63.0%	49.8%	65.8%	64.9%	71.7%	70.1%	71.5%	66.9%	63.2%	63.3%
午後	62.0%	67.5%	68.8%	72.4%	58.0%	66.5%	70.8%	72.4%	67.8%	72.3%	74.8%	72.3%	68.6%
夜間	44.1%	40.9%	42.9%	47.7%	33.2%	44.0%	50.3%	47.5%	41.7%	45.1%	43.8%	45.5%	45.9%
全体	66.4%	56.4%	56.1%	61.0%	47.0%	58.8%	62.0%	63.9%	59.8%	63.0%	61.8%	60.3%	58.6%

施設別利用率



生活工芸室	暗室	和室	学習室Ⅰ	学習室Ⅱ	学習室Ⅲ	茶室	料理実習室	多目的ホール	リハーサル室	視聴覚室	合計
53.5%	25.6%	69.4%	47.7%	56.9%	48.9%	49.1%	59.7%	83.9%	79.7%	58.7%	57.6%

曜日別利用率



	月	火	水	木	金	土	日	合計
合計	55.9%	48.8%	64.8%	62.2%	53.8%	66.9%	54.4%	58.9%

平成27年度中央公民館利用状況

1．時間別集計

	午 前			午 後			夜 間			合 計			利用者数		
	件 数	目的外 使用	利用率	件 数	目的外 使用	利用率	件 数	目的外 使用	利用率	件 数	目的外 使用	利用率	合 計	目的外 使用	1件当 平均（人）
第一会議室	264	0	88.0%	282	0	93.7%	223	0	74.8%	769	0	85.5%	6,846	0	8.9
第二会議室	256	0	83.7%	274	0	89.5%	195	0	64.4%	725	0	79.4%	5,193	0	7.2
第三会議室	281	0	90.1%	285	0	91.3%	254	0	82.2%	820	0	87.9%	6,280	0	7.7
第四会議室	266	0	85.3%	289	0	92.6%	241	0	78.0%	796	0	85.3%	10,654	0	13.4
講 座 室	239	0	78.1%	267	0	87.3%	251	2	82.8%	757	2	82.7%	14,733	51	19.5
和 室	294	0	94.2%	295	0	94.6%	272	0	88.0%	861	0	92.3%	8,168	0	9.5
ホ ー ル	276	0	88.5%	279	0	89.4%	278	0	90.0%	833	0	89.3%	18,279	0	21.9
視聴覚室	248	0	79.5%	294	0	94.2%	226	0	73.1%	768	0	82.3%	12,526	0	16.3
料理実習室	198	0	63.5%	218	0	69.9%	41	1	13.3%	457	1	49.0%	4,343	30	9.5
美術工芸室	232	0	74.4%	278	0	89.1%	116	0	37.5%	626	0	67.1%	3,715	0	5.9
合 計	2,554	0	82.5%	2,761	0	89.2%	2,097	3	68.4%	7412	3	80.0%	90,737	81	12.2
															27.0

※ 目的外使用は内数

2．曜日別集計

	月		火		水		木		金		土		日		合 計	
	総件数※2	98	総件数	72	総件数	132	総件数	138	総件数	138	総件数	132	総件数	126	総件数	836
第一会議室	112	85.5%	58	80.6%	119	86.2%	130	90.3%	128	88.9%	113	81.9%	109	82.6%	769	85.5%
第二会議室	102	77.3%	60	80.0%	114	82.6%	111	75.5%	118	80.3%	131	92.9%	89	65.9%	725	79.2%
第三会議室	118	87.4%	69	92.0%	128	90.8%	131	87.3%	129	86.0%	126	87.5%	119	86.2%	820	87.9%
第四会議室	116	85.9%	70	93.3%	122	86.5%	143	95.3%	125	83.3%	122	84.7%	98	71.0%	796	85.3%
講座室	102	77.3%	68	90.7%	115	83.3%	119	81.0%	115	78.2%	115	81.6%	123	91.1%	757	82.7%
和 室	128	94.8%	63	84.0%	138	97.9%	148	98.7%	141	94.0%	133	92.4%	110	79.7%	861	92.3%
ホ ー ル	109	80.7%	72	96.0%	137	97.2%	135	90.0%	134	89.3%	139	96.5%	107	77.5%	833	89.3%
視聴覚室	122	90.4%	69	92.0%	102	72.3%	137	91.3%	114	76.0%	129	89.6%	95	68.8%	768	82.3%
料理実習室	59	43.7%	34	45.3%	70	49.6%	92	61.3%	70	46.7%	63	43.8%	69	50.0%	457	49.0%
美術工芸室	76	56.3%	40	53.3%	72	51.1%	118	78.7%	132	88.0%	79	54.9%	109	79.0%	626	67.1%
合 計	1044	77.9%	603	80.7%	1117	79.7%	1264	84.9%	1206	81.0%	1150	80.5%	1028	75.1%	7412	80.0%
貸出日数	46		25		47		50		50		48		46		312	

※2 総件数... 年間に貸し出しをした区間数の総計

3．その他

利用件数(年間)

陶芸室	126
-----	-----

青少年団体(年間)

件数	115
人数	1167

<備考>

開館日数	322
施設貸出日数	312
施設貸出日数×10	3,120
施設貸出件数	836
総単位数	9,260
休 館 日	44
1日当平均件数	23.8
1日当平均利用率	80.0%
1日当平均利用者数	290.8
1件当平均利用者数	12.2
目的外利用者の割合	0.1%

	件 数	利用率
市関係	176	2.4%
公民館	313	4.2%
合 計	489	6.6%

※1下記期間は統計に含まない

公民館のつどい3/9～3/13

公民館のつどい準備日3/8

創作展4/11・4/12

市民まつり11/14・11/15

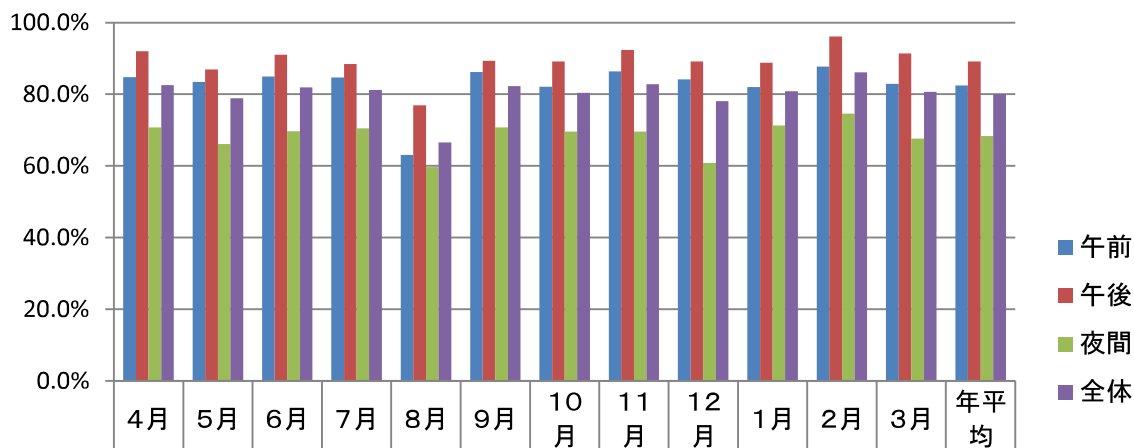
耐震工事期間(7/1～7/7)の第2会議室・講座室

団活整理期間9/24～10/5午前までの第1会議室

平成27年度 中央公民館利用状況

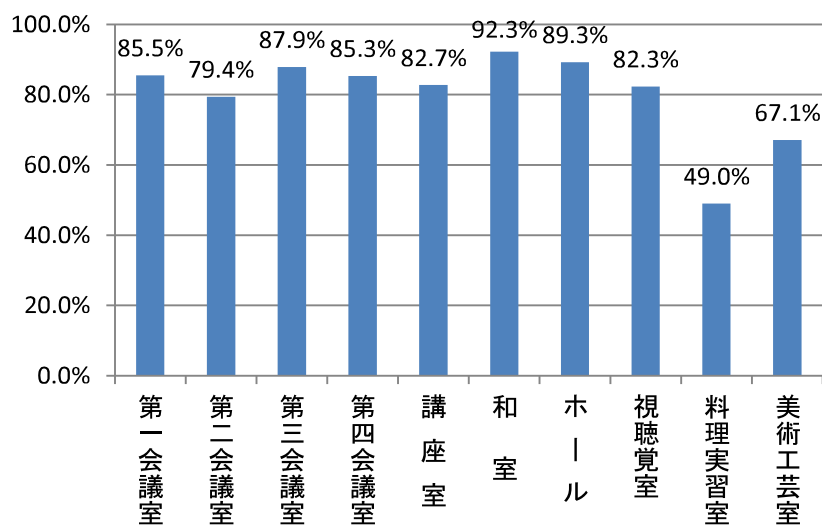
月別利用率

■ 利用率(%)



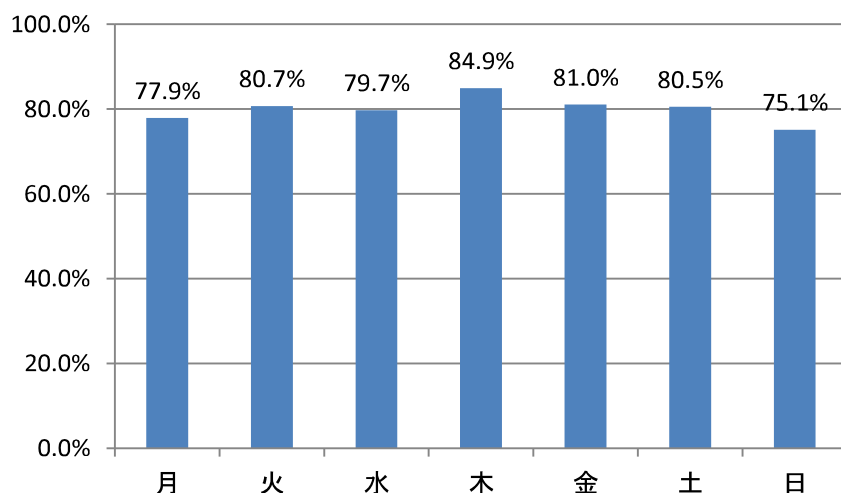
施設利用率

■ 利用率(%)



曜日別利用率

■ 利用率 (%)



登録番号（刊行物番号）

H28－13

平成 27 年度狛江市公民館の活動の記録

発 行 平成 28 年 6 月

編集・発行 狛江市公民館

狛江市立西河原公民館（本館）

〒201-0013

東京都狛江市元和泉二丁目 3 5 番 1 号

電話 03－3480－3201

狛江市立中央公民館（分館）

〒201-8585

東京都狛江市和泉本町一丁目 1 番 5 号

電話 03－3488－4411

印 刷 市内印刷

頒 布 価 格 無償